

幼兒の教育



第 七 卷 第 七 號 第 七 號

東京女子高等師範學校內

日本幼稚園協會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園編 (再版)

觀察の實際

菊判一三〇頁
定價金壹圓
送料東京金六錢
市内金九錢
其他

○觀察の實際については何か参考したいといふ御希望は皆様から常に伺ふ所、本書はその爲に最も適切親切なる書である。

日本幼稚園協會編

幼稚園談話集 (四版)

菊版三五〇頁
定價金壹圓五拾錢
送料市内金六錢
地方北海道・臺灣・
樺太・朝鮮・滿洲
金拾五錢

東京女子高等師範學校附屬幼稚園編

系統的保育案の實際 (四版)

定價金壹圓
送料金六錢

幼兒の教育 (月刊)

一ヶ月 金參拾五錢 送料金一錢
一ヶ年 金四圓貳拾錢 送料共

日本幼稚園協會 保育講習會

期 間 七月二十二日より同二十六日迄(五日間)
場 東京女子高等師範學校 (市電窪町停留所)

科目及講師

- 一 挨拶 東京女子高等師範學校長 下村壽一君
- 一 國民學校と幼稚園保育の實際 東京女子高等師範學校教授 同附屬幼稚園主任 倉橋惣三君
- 一 幼児教育上必須なる國民學校初學年の研究 文部省圖書監修官
- (一) 國民學校國民科の本旨
- (二) 國民學校藝能科音樂に就て
- (三) 國民學校理科數科の實際

- 一 國民學校初學年に對する留意の下に選ばれたる幼稚園遊戲及手技の實習
- (一) 幼稚園遊戲實習 東京女子高等師範學校教授 戸倉ハル君
- (二) 幼稚園手技實習 東京女子高等師範學校 保岡家教諭 及川ふみ君
- 一 課 外
- 保育座談の夕(二回) 指導 倉橋惣三君

會 費 金 五 圓 (會費拂込後は御參否に不拘返戻いたしません)
御希望の方は七月十五日までに本會講習會係宛(東京市小石川區大塚町東京女子高等師範學校内日本幼稚園協會)に講習料を添へお申込み下さい。
御住所(受信所、奉職所名)必ず御明記置き願ひます。講習料の御拂込は振替(東京一七二六六)日本幼稚園協會を御利用下さい。

申込資格 講習料の受領證にかへ、會員證及び汽車汽船割引券を御送附しますから、御申込の振替口座又は爲替に、御送り先(縣、市、町、番地)と御姓名を詳細に明瞭に御記入置き下さい。幼稚園保母、幼稚園長、幼稚園教育關係者、託兒所保母(本年は例年の文部省保育講習會は開かれませんが)は開かれませんが)本校寄宿舎(常備内)で女子に限り宿泊の御便宜を計ります。費用(泊金貳圓(三食つき)。宿泊料は御入舎の上で寄宿舎へお支拂下さい。前以ての御支拂はお断りいたします。宿泊御希望の方は、聽講申込と共に本會講習會係宛必ず豫め(七月十五日まで)お申込み下さい。(なほ敷布は各自御持参が便です)本年は物資その他の都合で、市内普通の宿泊に御不便の點もあるかも知れません。御遠慮なく寄宿舎へ御申込み下さい。寄宿舎は燃料その他の仕掛けが大規模に出来てゐる關係上、宿泊の御人数はなるべく多い方が御世話が致しよしいふことです。「保育座談の夕」もありませんし、夕風涼しい丘の寄宿舎をおすすめします。但し、配給その他豫めの準備を必要とするものが例年以上ですから、お申込みの日を嚴重にお守り下さい。

鐵道割引特典 汽車賃三割引 (省線、社線共) ◎ 本年は規則改正で五割引がなくなりまして、三割引は昭和十二年六月一日の規則改正に依り五十キロ以内は通用いたしません。
汽船賃三割引 (大阪商船 大連 基隆航路及近海郵船基隆航路)

昭和十六年七月 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内 日本幼稚園協會

日本幼稚園協會發行圖書

- 訂改 系統的保育案の實際 目下印刷中 定價、送料追つて發表
- 幼稚園談話集 菊版三五〇頁 定價金壹圓五拾錢 送料金拾貳錢
- 觀察の實際 菊版一三〇頁 定價金壹圓 送料金六錢
- 最近作曲 幼稚園唱歌集 定價金 壹圓 送料金 六錢
- 幼児の教育 (月刊) 一ヶ月 金參拾五錢 送料金一錢 一ヶ年 金四圓貳拾錢 送料共
- 幼児の母 (月刊) 定價金貳錢 貳拾部以上

右月刊二雜誌は本會より直接御頒布のことに規定してゐますから、從來他の書店から御取りの方でも直接御申込み願ひます。

第二回保育問題研究發表會

趣旨 東亞新秩序の建設は次代を擔ふ幼兒に期待する處が大であります。その幼兒の保育に當るものは、自らの使命に光輝ある歴史的意義と信念をもち、たゆまぬ努力向上にいそしまねばなりません。われわれはこゝに第二回の研究發表會を開催し、日常の實踐、研究の成果を互に交換し、切磋琢磨したいと存じます。 汎く保育關係者の參加を切望する次第です。

一、期 日 七月二十五日(金)、二十六日(土)、二十七日(日) 三日間

二、場 所 午前八時より午後四時まで
東京市麴町區三年町一番地 社會事業會館

三、會 費 二圓 但し會員は半額

四、申 込 七月二十日までに東京市麴町區富士見町 法政大學兒童研究所内 保育問題研究會に
申込むこと 申込用紙御請求下さい(三錢切手封入)

五、後 援 東京市恩賜財團愛育會愛育研究所
財團法人東京市中央社會事業協會社會事業研究所

六、日 程

第一日	第二日	第三日
<p>開會式</p> <p>講演 保姆に對し 留岡 清男氏</p> <p>研究發表 保健及び賤に關する部會 司會 齊藤 文雄氏 山下 俊郎氏</p>	<p>研究發表 兩親教育及隣保保育に關する部會 司會 城戸 幡太郎氏 浦邊 史氏</p> <p>研究發表 兒童文化及保育技術に關する部會 司會 百田 宗治氏 松葉 重庸氏</p>	<p>研究發表及協議會 國民學校と就學前教育 司會 山田 清人氏 三木 安正氏</p> <p>講演 生活指導者としての保姆 城戸 幡太郎氏</p> <p>閉會式</p>

七、研究發表について

研究發表といつても固くならないで、日常實際に行つてゐることを纏めて報告して下されば結構です。題目も部會の名にこだわらず、御申込下されば、當方にて適當な部會に配置いたします。研究發表は一人十五分前後、挨拶は抜きにして、事實を重んじて下さい。研究發表申込は七月十五日まで發表要旨を千字以内認めて提出して下さい。發表された研究は適當に取纏めて發刊する豫定です。

八、研究發表の内容

日程表にある部分については別に説明を要しないと思ひますが、第二日の兩親教育と隣保保育といふところでは、母の會の經營の問題とか、家庭との聯絡についてとか、又農村の保育問題、隣組子供會といつた問題等、兒童文化と保育技術といふところでは、幼兒の爲めの音楽、童謡、繪本、ラジオ、紙芝居、玩具、手技、遊戲等の研究又は實踐報告等が含まれませう。

九、協議會

今年度より實施された國民學校と幼稚園、託兒所との關聯を、例へば嫉とか、觀察(理科)とか、音感教育といつた面で、或ひは一般に兩者の關聯について、國民學校側と幼稚園・託兒所側からそれぞれ報告し合ひ、協議するもので、從來小學校と幼稚園・託兒所とが兎角疎遠であるやうなうらみがあつたのを兩者から反省し、協力し合はふといふ試みであります。

十、その他

會期中の一夕を懇親會、或は文化映畫の夕とする豫定です。
(なほ詳細は會宛お問合せ下さい)

東京市麴町區富士見町
法政大學兒童研究所内

保 育 問 題 研 究 會

第拾參回保育夏期講習會

主催 佛敎各宗 育協會
後援 佛敎各宗 事務所

理論よりも實際に重きを置き「皆さんの講習會」を目標として昭和四年夏以來一回も休まずに開催して参りました。本會主催保育夏期講習會は昨年ハ講師 科目及び會場等に於て特に皆様の御期待に沿ふことが出来ました爲か定員を超過するに貳百餘の六百餘名の多數を歓迎へするに出来た。感謝の外ありません。本年も亦皆様の御意見を参考として左記の通り講師科目を決定し、會場も昨年同様交通其の他に最も便利な帝都の中心地「銀座」に選びました。何卒本年も多數御誘ひ合せの上御來會の程お待ち申してゐます。

期 日 昭和十六年七月二十七日より三十一日まで五日間(毎日午前八時より午後四時まで)
會 場 東京市京橋區西銀座數寄屋橋畔 東京市立泰明國民學校
講師及科目 國民學校に對し改良すべき保育の諸問題(二時間)
國民學校令實施せられましてより幼稚園との聯關を如何にすればよいかといふことは保育事業關係者の等しく考慮を拂つて居らるゝ處と思ひます。即ち經營者は經營者としての立場から、保母さんは保母さんとしての立場から、夫々の悩みがあると思ひます。兎も角國民學校に準據して保育上に於て改良せねばならぬ點は多々あると思ひまして、平素この方面に多大の關心を有せらるゝ先生を煩はし御教示を頂くことになつております。

一、 講師及科目
一、 國民學校に對し改良すべき保育の諸問題(二時間)
東洋大學教授 關 寬 之 先生
本會中野保母養成所教授 大 森 亮 順 先生
大正大學長 大 森 亮 順 先生
前 草 寺 貴 主 長 大 森 亮 順 先生

一、 保育と臣道實踐(二時間)
時局下統後國民の最大の責務は各々の職域に専心奉公して臣道實踐の誠を盡すことであらねばなりません。然かも平素國家として最も大切な幼兒の保育に責任を持つ私共と致しましては餘程の信念と理解がなければその職域奉公の萬全は期し難いと思ひます。即ち保育従事者としての職域奉公、臣道實踐の途に就て御懇篤な御教示を頂くことと思ひます。

一、 幼兒と保健(二時間)
國民體力増強の問題は國家的重要問題でありまして今日の強大なる獨逸も畢竟この問題に早くより着眼してゐたからであります。然かも國民體力の基礎は兒童期、幼兒期に培はれることは云ふまでもありません。國民學校が兒童の體力を教育の重要な要素としてゐます。點から考へましたら、幼兒と保健といふ問題は保育者として一日も忽に出来ない問題だらうと思ひます。平素この方面に御造詣の深い先生を特に煩はしましたものもこの見地からであります。

一、 新禮法と保育(二時間)
幼兒と親の問題に就ては世間の母親や、保育關係者の最も苦心せられてゐる處だらうと思ひます。然かも過剰制定せられた國民禮法に就きまして、幼兒に對してこれを如何に取扱つたらよいかといふことは皆様に最も關心せられてゐる處と存じます。平素御多忙な先生を特に煩はして御教示を頂くことに致しました。

一、 談話の新理念と保育紙芝居(二時間)
談話と紙芝居は幼兒保育に缺くことのない重要な要素になつて参りました。従つて保母さんとして、この方面の實際智識と經驗とを習得して置くことは最も大切と思ひまして、今回この方面の第一人者でありラチオや講演でおなじみの深い先生を煩はして御教示を頂くことに致しました。

一、 幼兒唱歌指導(四時間)
最近數次に互る講習會に於て先生の御懇篤な御指導は講習員一同より非常に敬慕されまして、本年も是非にどの皆様の御懇望で御指導を受くることに致しました。さぞかし皆様の御期待に沿ふことゝ存じます。

大政翼賛會文化部長 岸 田 國 士 先生
本會中野保母養成所講師 型 美 幼 稚 園 長 内 山 憲 尚 先生

四 家 文 子 先生

四 家 文 子 先生

四 家 文 子 先生

一、廢物更生新手法 (六時間)

時局下に於ける物質の不足は保育の方面にも非常な影響を及ぼし、特に手技に於ては保母さんは夫々苦心されて居らるゝことゝ存じます、これに就て平素不断的の努力をつづけられて居らるゝ先生を煩はし極く手近にある廢物を利用して新手法教材の御指導を受くることゝなつてをり、之又皆様の御期待に沿ふことゝ信じます。

一、遊戯指導 (十三時間)

(一) 國民體育に於ける幼兒體育遊戯 (九時間)

從來の幼兒遊戯は幼兒體育といふことを稍等閑視して居た様に見受けられます、これは甚だ遺憾なことでありましてこの缺點を補ひ然かも幼兒向遊戯として最も秀れたものを考案せられて親しく御教示を受くることになつております

(二) 新らしい幼兒遊戯 (四時間)

本會講習會に數回御指導を受けました先生に久しぶりで又御出講を願ひ最近振付けられました新らしい幼兒向遊戯の御指導を受くることゝ、必ずや皆様の御期待に沿ふことゝ存じます。

二、講習員 金參圓 (本會振替口座又は爲替にて御拂込下さい)

二、申込場所 東京市淺草區淺草公園淺草寺幼稚園内

佛教保育協會夏期講習會事務所 電話淺草 三三〇〇番 振替口座東京七八六六七番

一、申込期限 七月二十日迄 (但し定員超過の場合は期日前に一切することがあるかも知れません)

一泊二食付金壹圓五拾錢にて左記宿泊所を申込先着順にてお世話いたします (御希望の方は申込書に御記入下さい)

(一) 東京市京橋區築地三丁目 築地本願寺宿泊部

(二) 同 小石川區大塚坂下町護國寺 音羽洋裁女學院寄宿舎

注意 白米不足に付宿泊希望者は一日三合の割合にて宿泊豫定日数だけの白米を御持参下さい尙白米の縣外持出は府縣により所轄警察署の許可が入るところもありますから御注意下さい。

參割引 今回鐵道運賃割引率が改正になりましたので參割引以上の割引は如何なる講習會にも不可能となりましたから不慮御諒承下さい、(割引券入用の方は申込書の「鐵道割引券要不要」の不要の文字をお消し下さい、尙一度發行送付しました割引券は必ず御使用下さい、割引券は片道五十軒以上で往復券購入にのみ有効です。

講習修了者には講習證書を授與いたします。

一、講習證書 時間割

日	時	八時—九時	九時—十時	十時—十一時	十一時—十二時	十二時—一時	一時—二時	二時—三時	三時—四時
二十七日	日	開會式	大森講師	大森講師	四家講師	四家講師	四家講師	四家講師	四家講師
二十八日	月	内山講師	内山講師	岸田講師	岸田講師	賀來講師	賀來講師	賀來講師	賀來講師
二十九日	火	竹内講師	竹内講師	榎講師	榎講師	賀來講師	賀來講師	賀來講師	賀來講師
三十日	水	榎講師	榎講師	榎講師	榎講師	賀來講師	賀來講師	賀來講師	賀來講師
三十一日	木	榎講師	榎講師	榎講師	榎講師	閉會式			

本會中野保母養成所講師 卜部 たみ 先生
 タンダバツハ舞踊研究所長 賀來 琢 磨 先生
 舞踊研究所長 榎 健 次 先生

保育夏期講習會

現時局下に於ける保育者の責務益々重大の折柄炎暑を克服して一路邁進幼児保育の完璧を期しませう。どうぞ奮つて御参加下さいませ。

要 項

一、期 間 昭和十六年七月二十八日ヨリ三十一日マデ四日間(毎日午前八時ヨリ午後四時迄)

一、會 場 東京府女子師範學校講堂(東京市小石川區竹早町八番地市電、市バス、同心町下車)

一、科目と講師

(一) 國民學校と幼児保育 (一時間)

(二) 保育者の修養 (二時間)

(一) 幼兒を語る (二時間)

(二) 童話の實際 (二時間)

(一) 幼稚園談話法 (二時間)

(二) 幼兒の榮養食 (二時間)

(一) 音 樂

一、音感教育に就て (二時間)

一、童謡唱歌の歌ひ方と指導法 (二時間)

(一) 幼兒體操 (二時間)

東京府女子師範學校校長
帝都教育會附屬教員保姆傳習所主任

法政大學教授

東京府女子師範學校教授
帝都教育會附屬教員保姆傳習所講師

東洋家政女學校校長
東洋幼稚園校長

東京府女子師範學校教授
帝都教育會附屬教員保姆傳習所講師

慶應病院營養部主任
前日本女子大學教授

東京府女子師範學校教授
帝都教育會附屬教員保姆傳習所講師

東京女子高等師範學校教授

厚生省體育官

加藤 覺 亮 先生

城戸 幡 太 郎 先生

中野 佐 三 先生

岸邊 福 雄 先生

井 部 正 先生

芦澤 千 代 先生

大和田 愛 羅 先生

平井 美 奈 子 先生

森 秀 先生

(一)板書及略畫 (二時間)

(二)幼兒に喜ばれる新手法 (二時間)

(古ハガキ三十枚、新聞紙一枚、鋏、糊、クレヨン等御用意下さい)

(一)童謡舞踊 (七時間)

島田兒童舞踊研究所長
帝都教育會附屬教員保姆傳習所講師

嶋田 豊先生

(一)研究發表並に懇話會 (二時間)

實際保育に従事せらるゝ保姆諸姉の貴重なる體驗談があります。

時 間 表				日	時			
31	講師 加藤	講師 平井	同上	講師 松石	講師 川川	講師 森	同上	閉會式
30	講師 城戸	同上	講師 芦澤	同上	講師 八木	同上	講師 井部	研究發表懇話會
29	講師 大和田	同上	講師 中野	同上	講師 嶋田	同上	同上	同上
28	開會式	講師 岸邊	同上	講師 嶋田	同上	同上	同上	同上
					11—12	2—3	3—4	

(講師の都合に依り時間割の變更あるかも知れず)

申込方法

一、講習料 金參圓也(出席の際御納め下さい)

一、資格 保姆並に幼稚園關係者

一、定員 參百名

一、申込所 東京市小石川區竹早町八番地 東京府女子師範學校内 帝都教育會附屬教員保姆傳習所 保育夏季講習會事務所(電話小石川七八九)

一、申込期日 七月二十五日迄(但定員超過の場合は期日前に務必切替ひあります)

一、宿泊 一泊二食付金參圓也にて宿舍を御世話致します。御希望の方は早目に前以て御申込下さい。

一、講習證 講習修了の方に授與致します。

主催 帝都教育會附屬教員保姆傳習所
後援 帝都教育會附屬教員保姆傳習所
保姆科同窓會

東京高等師範學校教授
愛知女子師範學校教諭
愛知第二高等女學校教諭

板倉贊治先生推薦序文
川口四郎先生著

四六判
函入美裝
色刷插繪多數

[刊新最]

幼兒の造形教育

定價貳圓
送料四十錢

お母様へ

幼稚園の先生へ

國民學校の先生へ

全國書店にあり

品切の節は興亞書院へ

圖畫工作により全人教育をせんごする

新しい 幼兒の圖畫工作指導書

板倉贊治先生序文の一節 □未文化時代の幼兒達に繪を見せ、繪を描かせるのは、繪を教へるのが目的でなく、繪さいふものを借りて、その子供の教育全部、即ち全人教育を始めるのが目的である。その他の手段によつて人間教育をするよりも、特に此時代の幼兒は興味ある繪によつてするのが最も自然で、然も極めて効果的である。(中略)

著者は師範教育に充分な經驗を有し、且つ幼兒の爲に強い熱意を徹底する愛を、理解をもち、且つ童畫に就いての熱心な研究を遂げた教育實際家であるから、その内容を見るに、實に眞面目な研究の結晶であることが明かである。それ故、學齡直前の幼兒教育に極めて適切であるに信するのである。従つて、幼兒教育に熱心な親達や、幼稚園の保母達は勿論、國民學校の教師諸君に向つて、敢えて此書を推薦する次第である。

東京市下谷區 興亞書院 株式會社
東野櫻木四八區
座口替振
東六〇三六番
京番



第四十一卷 幼 兒 教 育 第 七 號

—(次 目)—

國民幼稚園の名に於て(六)	倉橋惣三(一)
夏休中の健康保育	廣瀬興(二)
なあぜ?	堀七藏(五)
毎日の保育問題	上澤謙二(九)
母の會の運営について	穂積篤子(一五)
時局下の家庭園を見て	大岩金(二〇)
幼稚園でよい子に育てる要綱	みきり會研究部案(二四)
養の研究に添へる側面的所感	倉橋惣三(二七)
各地保育	山口金藏(元)
會の活動	三浦シヅ(三)
誘導保育の主題	
夜店	
フレーベル賞入選童話	
ほほづき	小田桐孝子(四)
私のお役目	芝忠子(五)
ドングリ兵隊	坪山義枝子(六)
植木屋さん	吉井正子(七)
旗	よし子(八)
オヒサマ	三谷綾子(元)
金魚	相田浩利(四)
問題の子供に就いて	沼館正尾(四)
幼稚園の送り迎へ	久米京子(四)
月刊「幼児の母」に就いて	
幼児の母	

倉橋惣三編 (新刊)

新體幼稚園唱歌

目 日本の旗日の丸の旗
倉橋惣三 作曲
小松耕輔 作詞
次 道 ぶ し ん
井上武士 作曲

いうびんやさん 倉橋惣三 作詞
弘田龍太郎 作曲
渡し場の船頭さん 倉橋惣三 作詞
中山晋平 作曲
火消しのむぢさん 倉橋惣三 作詞
小林つや江 作曲

四六倍判
定價(送料共)
金七拾錢

日本幼稚園協會編 (新刊)

幼稚園新唱歌

目 め だ か
山村耕輔 作曲
小松耕輔 作詞
次 雨 杉山米子 作曲
小松耕輔 作詞

ほ た る
青山綾子 作曲
小松耕輔 作詞
ふ し ん 場
氏原銀 作曲
小松耕輔 作詞

四六倍判
定價(送料共)
金五拾錢

〇この二つの新刊幼稚園唱歌集は、幼稚園の爲に新しい歌曲を求めて居らるゝ方々に必ずや充分歓迎せらるゝことを期待してゐる。



晴耕雨讀といふことがある。あれは隠者先生のつれづれ表である。晴にはなるべく多く外遊び、雨には室内。これは幼稚園の保育表である。

けふは其の雨。靜かに「はり繪」に熱中してゐる女の子がある。雨讀といつて兩月物語ばかり讀む譯ではあるまいが。この子は丹念に雨の「はり繪」をつゞけてゐる。幼児の方が老人よりも、敏感に環境に反應させられる。斯うして、この子は、身は室内にゐて、實は外で遊んでゐるのである。幼稚園の雨には傘はない。も一步外に、これは町通りの傘の雨まで出かけてゐる。おや、可愛い、指で紙をおしながら、小聲で何か歌つてゐる。

雨が降るく　雨が降る

こゝでは傘の上に降る

スチープンソンの詩だな。

(倉橋生)

國民幼稚園の名に於て

（六）就學前養護の國家的任務

倉橋惣三

國民學校令によつて、國民初等普通教育に新たに附け加へられたものゝ一つが、養護訓導であり、養護學級であることは、何人の目にも著しいことである。而して此の意義は、たゞに、初等普通教育に於て養護の方面に力を加へるさいふばかりではない。假りに、それだけミしても大に重視せらるべき改正點であるが、之れは、更に、所謂虛弱兒童をも國民學校の兒童ミして、當然の對象たらしめてゐる點である。從來は、虛弱兒童は、小學校に於ける邪魔の視せられ、特殊な、言ひ換へれば、國民初等普通教育のまゝ子でもあるやうに扱はれてゐた。それが、養護専門の訓導まで設けたのは、それらの虛弱兒が、國民學校の正當な對象であることを意味し來つたのである。その、國民教育ミしての本務上の意義の如何に深いものであるかは、多く論ずるまでもない。

ところで、これに基いて國民幼稚園の考へなければならぬ點が二つある。第一は、斯うしてまで、養護訓導を特設してまで、虛弱小國民を大切にしようとする國民學校に對して、その就學前を預る幼稚園が幼兒の健康に就て、如何に大きな責任を加重されるべきものであるかさいふ點である。いつも繰りかへしていふやうに、幼稚園は必ずしも國民學校の直接の準備機關ではないミしても、健康さいふ點に於ては、就學前何年の特別な養護期ミして、その任務を托されても、寧ろ至當な位である。折角く、國民學校が一般兒童ミ共に厚く迎へようミしてゐるに對して、その前段階に於て、疾く注意を加へて、國民學校の勞を、少しでも軽くすべきであり、よつて以て一般の教育効果を多からしめるべきである。

第二には、この責務を各幼稚園内に於て重んずる外に、同じ精神の擴張ミして養護學級乃至養護學校に準すべき、特殊幼稚園の必要である。鐵は赤いうちに鍛ふべしミは積極の真理である。同様に、虛弱者はその幼きに於て早く養護すべしさいふことは、消極的ながら同じ真理でなければならぬ。國民學校就學前の虛弱幼兒に對し、國が、もつミ力を用ふることは、國家愛でもあり、國家經濟でもある筈である。

國民學校が養護に大に力を盡すことゝなつた。任しておかうでは、濟まない譯である。

夏休中の健康保育

廣 瀨 興

永い夏休みが終つて、幼児達が眞黒く日焦けして元氣に歸つて來るのを誰しも希はぬものはありません。併しそれには保護者達に夏休み前に充分の心得を持たしめて豫め萬善の方途を講ぜねばなりません。折角、平素、園児達にいろく躰けをしても、夏休みは、家庭で不注意に我儘のさせ放題があり勝ちであるから、休暇後、すつかり、悪い癖のつくこごがある。このこごは保健的方面にも云ふこごが出來ます。却つて體重が減少したり、筋肉が弛緩したり、貧血したり、微熱を出したり、非常に神經質になつたりするこごがあります。殊に夏休み中、海岸や山に避暑につれて行く幼児には充分の注意が肝心です。

避暑地の選擇ですがこれは幼児の體質によつて定めべきで、神經質で虚弱の體質のものは山の消極的の保育が適し、海岸の荒い氣候に耐えられるものは積極的の保育がよろしい。併し、我國には山さして適當の場所が極めて少く餘程注意し、工夫をこらさねば却つて轉地の效をなくするこごがあります。山は一般に朝夕の溫差が甚しいこご、又、所

によつて濕度が高く高温高濕無風の不適氣象の状態が有り勝ちである。幼児の運動が狭い範圍に行はれて海岸より運動量が少くなる。殊に雨でも續くこご一層運動不足になる。又、山は肉類魚貝類が少い故榮養に注意し、殊に蛋白質の不足せぬ様心掛けねばなりません。煮干粉、めざし、昆布若芽なき持參するのも賢明であらう。今年は何處も物資不足であるから一層榮養に工夫するこごが大切であり、案外、田舎でありながら新鮮な野菜すら不充分的の土地さへあるものです。夏期であるから脂肪分は少くてよい理であるが脂肪に溶解して存在するビタミンAが不足なる故に特に肝油やビタミンAを持參するもよろしい。山は紫外線が強いから平地に生活してゐるききより一般に食慾が旺盛で平素より多量に與へても差支へない。

之に反して、海邊は氣象が荒く濕氣も高い代りに風が多いから左程高濕の影響は甚しくない。併し同じ海邊でも山に圍れたところは蒸し暑く體のために適せぬ土地がある。同じ鎌倉でも適地と不適地があるのはそのためである。成

るべく通風のよいところがよい。我國では一般的に云つて山より海の方が健康地が多く幼児にまつては幾分虚弱體質でもその生活をよく工夫すれば海の方が適してゐる様である。夏休み後の成績も海から歸つたものゝ方が概して良好である。即ち虚弱の體質のものは轉地して直ぐ海水浴なごさせず、二、三日少しその土地に順應してから徐々に積極的の生活をさせねばならぬ。海水浴なごせずとも、裸體生活は充分紫外線の効果を利用したり、外氣の皮膚鍛鍊をするこゝが出来るものです。皮膚の弱い幼児を急に海水浴させ、皮膚が第一度の火傷して遂に水疱を形成する程になるのは却つて有害である。徐々に外氣や日光にあて皮膚が徐々に著色する程度が望ましい。

海岸への轉住には中耳炎や皮膚病に罹り易い。中耳炎を防ぐには耳垢をよく除いて置き、海水浴後脱脂綿や紙こよりで海水分をよく浸み取るこゝが大切である。耳痛や發熱があれば直ちに醫療を求めねばならぬが醫師が間に合はねば耳部を冷し、アルバジルやトリアーンの如き藥劑を健胃劑と共に一應服用するこゝもよい。

皮膚病は皮膚の不清潔が原因となるが、夏期は入浴の度數は多いが却つて小兒はよく石鹼で洗はぬため、却つて耳殼や指股、腕窩、股間が不潔となり易い。よく充分石鹼にて洗つてやらねばならぬ。又、海水浴直後、歸宅前に海岸で

眞水で體を洗つてやるこゝも皮膚病を防ぐこゝが出来る。足の趾間なき特に清潔にせぬと水蟲を發生し夏休み中、そのために海水浴も出來ずして歸宅する事さへある。水蟲が發生しかつたら、ビチロールバスタを布にのして貼布するのが有効である。又、蟲に刺された後、爪で搔いて皮膚病を發するから、これも早くビチロールを貼布して爪でかかぬ様、工夫する必要がある。

急性結膜炎も亦、海水浴の際、起し易い病氣であるが之も浴後洗眼し、若し輕い結膜の充血であれば早く硼酸水で洗眼し、次いでコーハン水の點眼し、豫め注意するがよい。

日射病は高温高濕と無風状態のとき發生し易いから、海水浴場では却つて飲料水に注意し充分水分を與へ發汗をよくし、時々、日蔭で休息させねばならぬ。夏は便秘し勝ちで之もその原因となるから常に注意し毎日便通をつけるこゝが大切である。

下痢、消化不良症、腸カタルも起し易い病氣である。食餌の注意や手指清潔が大切で、夜間、腹部を冷却せぬこゝ、不消化物をいろ／＼一時に食べ合せぬこゝ、又、その疑ひのあつたときは、アルシリン、カーボニンの如き炭末劑を早く服用させるがよい。勿論、一時、絶食させて様子を見る。この時、水分は充分に與へる。

海岸によつて飲料水の少い土地があるが、轉住地には、

良い水が多量に出ることが絶體に必要な條件である。殊に集團轉任の際は一層重要である。

轉任の前には百日咳、デフテリアの豫防注射、疫痢の内服ワクチン其他の豫防處置を忘れてはならない。

又、平素虚弱の幼児はよくその原因を確め、過激な生活の變化のため却つて身體の障碍を來たさしめぬ様、結核のツベルクリン反應、體重測定等施行して置くがよい。轉任後の數日は幼児の身體の様子を監視し異狀を見逃がさぬことが肝心である。

偏食兒であるから云つて高度のものを短日時に矯正する事は困難であるから、他の適當の榮養劑を與へながら矯正しなければならぬ。然らざれば却つて休暇後衰弱せしめて危険である。海岸は一般に野菜が不足勝ちであるから注意せねばならない。

以上は轉住する家庭への注意であるが一般家庭に於ても夏休みは同様の注意が必要で、幼児は夏休みが體位の向上の機會ともなり又却つて反對に身體を阻ふ原因ともなる故に休暇によくその家庭に應じて注意を與へその幼児に適した健康教育を爲すべきで、無理に不適當の轉住なさせぬ様に指導せねばならない。

豆座談會 (三)

幼稚園の畫教育

S保母「幼稚園にまいりましてからまた日も浅うございまして、分らないだらけでございしますが、幼稚園でしてなりました自由畫について何ひ度いと思ひます」

倉橋「なか／＼簡結に言はうとすると六ヶ難しい、又それで盡せないこともありませんが、まあ簡単に教場で云ふやうに簡條書きにしますと次の様です。

幼稚園畫教育の目的

次の様なことになりますね、

イ、表現要求に満足を與へること

ロ、それによつて表現要求を強くすること

ハ、又表現能力を養ふこと

ニ、併せて觀察の觀點を助けること

幼稚園畫教育の指導方針

目的に基き、技能教科として指導せぬこと

幼稚園畫教育の教案又は指導の實際狀況

自由描畫の機會を豊富にす

自由描畫につき表現内容の整理と表現能力とを援ける

時に以上の目的を分析して課題寫生共に行ふこともあつてよからう

幼稚園圖畫の特色

一、個性に基つて多し即ち創作的

二、印象本位、觀念本位にて必ずしも全面的正確ならず

部分的には時に極端な程正確を期す

指導上の注意

幼兒の描畫を幼兒の生活の一部として理解すること

扱て先生自身は充分藝術的素養を有し居ること

以上

な あ ぜ ? (三)

東京女子高等師範學校附屬國民學校主事

堀 七 藏

39、河馬と象はどちらが強いか

サアどちらが強いでせうか、中々分りませんね。河馬も象も喧嘩させた人もなくお相撲をこらせることも出来ませんからどちらが強いか、見當がつきませんよ。象は陸上にて河馬のやうに水中にもぐるこゝが出来ますまい。河馬は呼吸をするために鼻の孔だけ水面に出して水中にもぐつてゐるこゝが出来ますが象にはそれが全く出来ません。それから河馬は象の如く鼻でいろ／＼のこゝが出来ません。兎に角、象も河馬もお相撲をこらせるに面白いと思はれませんが實際には中々お相撲をこらせるこゝが出来ません。無論喧嘩させるこゝも出来ません。それで河馬が強いか、象が強いか、全く見當がつきません。

40、蛇はなぜ蛙が好きか

蛇にさうして蛙がすきか尋ねても答へません。尤も蛇が蛙をすきか、さうかも分りません。只蛇が蛙を食ふからすきなのであらうと思はれるだけでせう。蛇は蛙を食ふのですが、鼠の如きものでも多く食ふのであります。蛙さか

鼠の如き小さな動物を蛇は食つてゐるのです。鼠でも蛙でも蛇が食ふのにはよいでせう。蛇が龜なきを食はふこしても堅い甲羅がありますから都合が悪いでせうし、魚やえび、かにの如きものを蛇が捕つて食はふこしても、是等が水中に棲んでゐるから捕へるこゝが出来ないでせう。蛇がまんぼなきをこらるこゝも出来ないでせう。しかし蛇は鶏の卵や雛でも雀の子や卵などのやうなものならばよく捕へてのむのです。

41、金魚は夜寝ますか

金魚でも鯉でもねむりますが人間がねるやうな仕方ではありません。また牛や馬がねむるのこも異なります。金魚でも鯉でもジツと動かないでゐるさきにねむるのでせう。夜もか晝さかの區別はないやうです。

42、動物だとかけものとかどうしていふのか

草木もちがつて動くから動く物といふわけで動物といふのです。毛が生へてゐるから毛物といふのでせう。

43、蟹はなぜ横に歩くか

蟹の脚はどんな工合になつてゐますか。そして脚の節がどんなになつてゐますか。またどんな工合に體についてゐるか、氣をつけて御覽なさい。するに蟹が横に歩くより他に方法がないことがよく分りませう。

44、犬はなぜ赤ちやんを澤山産むか

犬ばかりでなく、猫でも鼠でも兎でも一度に澤山の赤ちやんを産むのですよ。牛や馬の如き大きなものは一度に一匹だけしか赤ちやんを産みません。人間も一度に一人の赤ちやんを産むのが普通です。しかし時に雙子や三つ子が生れることもあります。犬はなぜ赤ちやんを澤山産むかといふ理窟は中々分りませぬね。

45、紅葉の葉はなぜ赤ちやんのお手々の様なのか

何ぜ〜ミ理窟をこねてもそれは分りませぬね。紅葉の葉は自然に赤ちやんのお手々のやうな形をしてゐるので。丁度八ツ手の葉も紅葉の葉の如くに分れてゐるので。それで八ツ手さいふのですね。紅葉の葉はいくつに分れてゐるでせうか、また八ツ手の葉はいくつ手があるでせうか。

46、蜜柑はどうして酸いか

蜜柑の中には甘いものもあります。蜜柑は青い中は大變酸いのですが、よく熟するに甘くなります。それは蜜柑が青い中には酸い汁が多く含まれてゐるからです。蜜柑はか

りでなく梅でも桃でもまた葡萄なども皆な青くて熟しない中には酸いのです。

47、どうして葉は青いのか

葉の中には青い汁が入つてゐるからです。葉は青いので葉のはたらきが出来るのです。

48、花や葉は切つても痛くないのか

花や葉は切つても痛くないのです。それは人間や動物のやうに痛みかかかゆいさかいふこきを感じる神経がないからです。しかた花でも葉でも切るさもこの方から水分が來ませんから萎れて枯れてしまひます。痛くないからこゝろ花や葉を切るこきはあまりしないがよいのです。

49、なぜ木の葉が散るのか

木の葉が秋になつてそのはたらきが出來なくなるに散るのです。普通の木の葉は秋散るのですが、秋になつても散らない木の葉があります。そんな木の葉ですか。秋散る木の葉は秋散らない木の葉はそんなこきがちがつてゐますか、氣をつけて御覽なさい。また秋散らない木の葉でも何時か散るこきがありますか、さうですか。

50、なぜいろ〜のお花の色があるか

朝顔の花にはいろ〜の色があります。菊の花にもいろ〜の色があります。ダリヤやでもいろ〜の色の花がさきます。しかしタンポポの花は黄色か白色、すみれの花は

すみれ色、ひまわりは黄色、きうりの花は黄色、ききやうの花は紫色ミ、ちやんミ定つた色の花もありませう。しかし何ぜであるかいろく／＼の色の花が咲くのか、その理窟は中々分りません。

51、秋になるとなぜ紅葉するのか

葉の中に含まれてゐた青い汁が赤い汁に變化するから紅葉するのです。秋になつて葉がそのはたらきを失くなり、莖の方から水分が來なくなるミ紅葉したり黄葉して散るのであります。

52、なぜ濃い柿があるのか

ごんな柿の實でも青い中には柿澁が澤山含まれてゐるから皆澁いのです。しかしぎの柿でも十分熟するミ澁が變化して甘くなります。甘柿は早く甘くなりますが、澁柿ミいはれる方はおそくまで澁いのです。それでもさわすミ澁がぬけて甘くなります。その澁をぬくのにごうするか知つてゐますか。

53、なぜ飛行機はとべるのか

飛行機がとべるにはプロペラがまはらねばなりません。プロペラをまはすには發動機を動かすのです。發動機の方でプロペラを廻轉するミ飛行機がとぶこゝが出来ます。お分りになりますか。それで玩具の飛行機では發動機の代りにゴム紐をねづつて置きます。そしてはなすミゴムのより

がもごる力でプロペラが廻轉して飛行機がとぶのです。やつて御覽なさい。

54、汽車や電車はどうして走るのか

汽車には汽罐車があつて引つばるから走るこゝが出来ます。電車では電氣の力でモーターを廻すので走るこゝが出来ます。汽車の汽罐車はごんなになつてゐますか。電車ミ汽車ミごんなに違ひますか。

55、レールはどうしてあるのか

自動車でも自轉車でも普通の道路を走りますが、汽車や電車はレールの上を走るやうに出来てゐます。それで汽車の走る道にはレールが敷いてあります。電車の走るこゝろにもレールが敷いてあるのです。電車ミバスミごんなに違つてゐますか。氣をつけてくらべて御覽なさい。

56、なぜ赤ちゃんは手を握つてゐるのか

生れて間もない赤ちゃんはまだ自分でいろく／＼のものをつかむこゝを知りませんし、また出来ません。若し手を開いてゐるミ著物なごに引かゝつてあぶないのですが、ひこりて握つてゐるから指を折るやうなこゝがないわけです。しかし赤ちゃんはあぶないミ思つて握つてゐるのではありません。赤ちゃんに聞いても赤ちゃんは返事も出来ませんでせう、またごうして手を握つてゐるか赤ちゃんには無論分りませんよ。

57、なぜ人間の目や耳は見えたり聞えたりするか

なぜ人間の目や耳は見えたり聞えたりするか、理窟をこねてはいけません。目が見えなかつたり耳が聞えなかつたらごんなに困るごでせう。目はよく見えるやうに出来て居り、耳は聞えるやうに誠にうまく出来てゐるのです。目はごんなになつてゐますか。耳はごんなになつてゐますか。

58、きずは水だとしみるがお湯だとなぜしみないか

きずは冷い水だとしみます。なまぬるい水ならば左程にしみません。お湯だとしみませんが、同じお湯でも熱いとしみます。それで體温に近いときは水でもお湯でもあまりしみません。たゞの水よりも石鹼水とかアルコールであるご大變にしみます。しみるごいふのはきずのまを刺戟するから神經に感ずるのです。お分りになりますか。

59、男になぜお乳があるか

男の乳房からお乳が出ないから小さいのです。子供のごきには女でもお乳が出ないので乳房は小さいのです。女の大人でも赤ちやんを産まない人はお乳が出ませんから小さいのです。お乳を出さない男には乳房は要らないわけですが、自然に男でも女でも凡て乳房があるのです。そしてお乳汁を出さねばならぬ女の人、特に赤ちやんを産んだごきにはお乳汁を出さねばならぬから大きくなるのです。

60、赤ちやんはなぜお腹にゐるのか

赤ちやんは母親のお腹の中に入れてだん／＼に大きくなるのです。お腹の中にあるご大きくなるごが出来ないのです。

61、人間はどうして御飯を食ふなければいけないのか

病氣でもして御飯なりパンなりたべものをとらないご力がなくなりませう。そして瘠せておしまひには死んでしまひませう。人間はたべものをたべるから成長するごも出来、働くごも出来るのです。左様に思ひませんか。

62、人間の一番始めは何から出来たのか

人間の一番始めはごんなものだつたでせうかね。中々よく分りませんね。昔の昔のその昔のまだ／＼昔の大昔のごですからね、多分神様であつたのでせうか。

63、おぢいさんおばあさんになつたらなぜ死ぬのか

おぢいさんもおばあさんも年をとつたから死ぬのです。しかし年とつたおぢいさんで達者な人もあります。またおばあさんで大變なお年でも元氣な方もあります。おぢいさんでもおばあさんでも病氣をするご死ぬのです。若い人でも病氣をすれば矢張り死ぬのです。

毎日の保育問題 (九)

泣き方いろいろ／＼取扱方いろいろ／＼

上 澤 謙 二

◇自覺をよび起す

泣きわめく子をじつと抱いて、みんなと離れたしづかなところへ連れてきて、さて、さうしませう。

『○○ちゃん、強いね、もう泣かないね、泣くのやめて。強いよ、もうやめるよ』

抱きしめて、こんなやうにいひます。これは普通やる方法で、子供の自覺を促がし、それを更に社會的關係に持ち來たして動機を強めるのであります。

その言葉によつて、幾何でも『自分は強い』と、子供が思つたら、即ち自覺がよび起されたわけで、更に『先生がさう思つてゐる。だから強くならう、泣きやめよう』といふ氣持になつたますれば、その自覺が對先生といふ社會的關係

に持ち來たされて『泣きやめよう』といふ動機が起つたわけでありませう。

それで泣きやめば、自發的にさうなつた色彩が濃く、理想的に近いのですが、それだけにむづかしいやうです。この程度では、まだ泣きつづける子供が多いのです。

◇社會的意識に訴へる

『○○ちゃん、あなたのほかに誰も泣いてゐないでせう。泣いてゐるのはあなただけよ。□□ちゃんだつてもう泣きやんだでせう。△△ちゃんだつて、先生のいふことをきいて、すぐ泣きやめましたよ。ほら、聞いてごらん。泣いてゐる聲なんて一つもしないから、○○ちゃんだつて、もうやめるでせう』

こんなやうにもいふでせう。

これは殆ど全く社會的意識に訴へる方法で、自分と周圍とを比較させ、團體に於ける自分の位地を發見させ、みんなと同じやうにならうとして自分を匡正させるもので、前よりは急所を狙つてゐます。

そこに働く子供の氣持は、主に「恥かしい」「さか」仲間はずれになる氣づかひ「さかいふやうなもので、自分ひとりの問題でなく、相手があるだけに、さうしてそれが具體的な標準を提供するだけに、前よりも效果的な考へられます。

◇間接に制限を與へる

けれども、それでもまだく泣きやまない子供があるでせう。さういふ子供は、泣きながらしやくり上げながら、ものをいひます。

『先生……かへ……かへる。おうちへ……かへる。おかあ……あかさ……ん、呼んで……』

さういつても先生がわざとそれに答へなかつたりするに、急に大きな聲を出して『お母さん！お母さん！』と、こなつたりします。

『泣きながらいつたのでは、何だか、先生には分かりませんよ。先生……かへ……かへ……なんていつても分かりません。泣くのをやめて、はつきりいひなさいね。泣きな

がら話しては、何べん聞いたつて分からないでせう。だから、早く泣くのをやめて、それまでは先生は何も聞きません』

口でさういふばかりでなく、頭をふつてみせて『聞かない』さういふことを強く示したりします。

これは少しきつい方法であります。

或る具體的な制限條件——『何も聞かない』さういふ——を目の前に提出して、それに合致するために、さうしても泣くのをやめようとする努力活動を起させる方法であります。或は自覺に根ざして、或は社會的意識に訴へて、おのづからなる過程によつて、動機を生み出させようとする試みが成功しない場合は、間接ながらやゝ強制の意味を含むかういふ方法を探らなければならぬでせう。

この方法によるに、大概の子供は、泣くのをやめようとする意志的努力をはじめるやうです。出る聲を止めようとする懸念になるやうです。

それはさうしなければいつまで泣いてゐても、事件は一向に進まない。従て自分の希望が達せられる段取には、到底ならないさういふことが分かるからですが、これを更に突き詰めれば『泣くさういふことは何の効果もないものだ。だからそれにかかすらつてゐてはならない』さういふことを、身をもつて経験するわけで、この経験は子供に取つては淺か

らぬ意味を持つものと思はれるのであります。かくて意志の方面が實際に即して練られ、心の強い子供になつてゆくのではありますまいか。

◇嘘ならぬ嘘を用ひて

然しこの程度で收まるのは、聞き分けがよくて、さうして意志的な子供であります。聞き分けがよくても氣の弱い子供は『泣くのやめようとする努力』が足りません。意志的でも聞き分けのない子供は、たゞ自分の要求を通さうとします。

『いや〜ツ、かへる〜ツ』

いよく絶叫して、いよく身悶えして、興奮するさういふやうなことになる。これに對抗して、先生が更にいひ聞かせようとするれば、興奮は更に興奮を生んで、事態は益々悪化することになります。それで方法を變へて妥協しなければならなくなります。

『よし〜、歸ります、歸ります。先生が連れて歸りますよ。でも、そんなに泣きながら、表へ出るをかしいでせう。そんなに泣きながら表をあるいてゆく人ないでせう。だから、泣くのやめて。やめたら、先生はいつしよに歸りませうね』

先生のこの言葉は、子供を、その要求のすぐ隣りまで連

れてきます。ただ一つ、泣きやめるさういふことをすれば、思ふ通りにお家へ歸れるさういふことになるのです。目的の實現はまことに近くはつきりしてきました。こゝに於てか、聞き分けの乏しい子供でも、氣の弱い子供でも、泣きやめるさういふ唯この一事を努めることになるのです。

けれども、先生はけつしていつしよに歸るつもりではありません。だから嚴密にいへば、それは嘘をつくことになります。

『良くも教育者が實際教育に従事してゐる際、嘘をもつてするなごは——。子供に対する影響はさうか』

そんなに几帳面に思ふ先生もあるかも知れません。

けれどもこれは非常時です。さうにでもして泣きやめさせなければならぬ時です。而も出来るだけ無理や強制をなくして、さうしなければならぬ時です。さうすれば、この場合のこの言葉は、いかにもこの條件に合つてゐるのです。だから許されてよいと思はれます。

『それは所謂嘘も方便さういふことではないか。方便でも嘘をつくの理想的ではない。殊に教育上さうするのはいよく理想的ではない。そんなに非理想的なことを敢てするのには左袒し難い』

かういはれる向があるかも知れません。

ところが、この子供は、さういはれて泣きやんださうしま

す。さうしてやがて知らず識らずのうちにみんなの生活の中へ再びはいつて、泣いたこゝはケロリと忘れて、又遊びはじめたさします。これは幼児に通有なこゝですが、さうなつたさするさ、この場合の先生の言葉は、泣きやんでみんなの中へはいるまでに至る途中の一つの出来事であつて、けつして嘘にはなりません。その子供はそこに『自然の経過』を感じるだけで、一向『嘘』を感じないからです。

將た又嘘の嘘たるや、他人に迷惑害悪を與へるこゝを目的として巧まれるこゝころにあります。然るにこれはその正反對——相手に生長さ幸福さを與へるこゝを目的としてなされるのです。先生自身の側からしても、けつして嘘さはいはれないでせう。

それでこれは嘘ではなくなります。相手からすれば、『自然の経過』自身からすれば『教育的方法』になるのであります。

◇注意を轉換させる

甚だしく内向的な子供、もしくは年少組の新しい子供なごに取つては、この制限法は少し強過ぎるやうです。

彼等に取つては、この制限は、さても越えられない城壁のやうです。威壓されて、その前にすくむばかりありません。もしこれをやつたら、いよゝゝ烈しく泣き出すこゝいふやう

なこゝになりませう。

それで、おのづから別な方法が探られねばなりません。

『まあ、きれいな花。まつ赤、まつ赤ねさういひながら、花瓶にさしてある花のこゝろへゆきます。』

『まあ、いゝにほひね』

鼻をそばへ寄せて、わざとフン／＼と聲を立て、嗅いでみます。子供の注意をそこへひきのけるためです。

『○○ちゃんも嗅いでみる。』

さういはれて嗅いだら幸ひ。頭をふつたら直に方向轉換です。

『おや、あんなこゝろに鳥がさまつてゐますよ。澤山さまつてゐるわね』

窓から見える電線にさまつてゐる雀を指さします。

『ほら、何かお話してゐますよ。あつ、三羽飛んでいつちやつた。おや、二羽飛んできてさまつた。何羽ゐるでせう。』

一、二、三——おや、又二羽飛び出した。面白いわねえ』

即ち注意の轉換であります。『泣く』こゝにさかへはかう集注してゐる意識を、花に、雀に、置き變へて、おのづから泣くこゝに遠ざからせる方法です。

◇興味の焦點を見出す

しかしさう容易く注意が轉換できない程、心がむづかし

く結ばれてゐるこゝがあるでせう。その時には別な方法が探られねばなりません。

『ほら、かはい、お人形さんがゐる。きれいなおベ、著てね。□□ちゃんに抱つこしたくないんですつて。抱つこして上げる?』

さういつてみて、□□ちゃんが手を出して抱つこしたら、占めたものです。恐らく途端に泣きやむでせう。

けれど人形にはそれ程心惹かれないで、相變らず泣きつづけるこゝします。

『ほら、きれいな繪本ね。何が描いてあるでせう。おや、大きな猫がゐるわね。まあ、澤山お魚が泳いでゐる。ユラユラ、ユラ、ほら、ほら、ほら』

一枚々々開いて、一つ一つ指さす。一つのページで興味が起らなかつたら、次のページ、又次のページを開いてゆく。泣聲が高まらないで、目が繪に注がれてゐたら、泣きつづけてゐても、兎に角興味がつながつてゐるものゝ察して誤らないでせう。だからさういふ状態である間は、繪本から離れないでよいでせう。それからそれへ開いてゆくうちに、だん／＼泣聲が鎮まるか、或は開いた新しいページを見つめて、ふつ／＼泣聲がやまつてしまふやうなこゝがあるでせう。

けれどそれ程繪本に心惹かれないで、初めから受けつ

けないか、一二ページで泣き聲が高まるこゝします。

『ほら、コロ／＼コロ／＼』
いきなりボールを出してころがします。ころがったボールは、部屋の隅へこまります。

『おや、あんなこゝろまでいつちやつた』

泣きながらも、子供の目はその方に注ぐ。けれどそれに對する興味は充分でなく、まだ泣く方に心取られてゐるこ見たら、もう一つはうりませう。

『ほら、又コロ／＼コロ／＼おや、こんなこゝろへいつちやつた』

ボールは机の脚にぶつかつて、はねかへつて、はうつた人の膝の近くへこまつたのです。

かうして三四度繰返して、子供の興味が相當昂まつたこ見たら、一步プログラムを進めます。

『□□ちゃんもころがしてみる?』

さういひながら、ボールをその手に移します。この間は答を要求しません。この際必要なのは言葉の表現よりは、手の行動なのです。手の行動が氣分を轉換させて、泣くこゝから脱却させる契機となるからです。而も言葉を使つてわざ／＼相手に順應する程の餘裕がない氣持なので、さういふ面倒をさせるこゝはかへつて泣くの増長させる結果となる危険があるからです。

先生の觀察と取扱方が喰ひちがひがなかつたら、多分子供の手はそつと動いて、ボールはそろ／＼ころがり出すでせう。

『おお、コロ／＼コロ／＼、ご／＼へゆくでせう、ご／＼へ——あつ／＼、ごまつた』

先生は子供の目がそのゆくへを追つて、やがて椅子のかげにごまつた時は、子供の泣聲はやんでゐるでせう。

『さあ、もう一つころがしてちやうだい』

ボールが何度かころがるに伴つて、泣顔は次第に笑顔に變つてくるでせう。

これは即ちその子供の興味の焦點を探し求めて發見するここです。さうしてその興味を強く活躍させるここによつて、おのづから泣くのを忘れさせるここです。

◇五十里以上まで来た

かうして兎にも角にも泣きやんだら、百里の道は五十里以上往つたことになります。次になすべき残された道程は、再びお友達の間へ入れて、全くもこの状態に回復することです。

それには又いろいろな方法と取扱方があると思はれますが、先づ泣くのがやんで先生がホツとしたところで、筆者もホツと息を入れることにしませう。

「あとがき」 昨年九月號にふと筆をすべらせてから、編輯部のお言葉にあまへ、こんなに長くつゞけてしまひました。私としてはお蔭さまで思ひがけない勉強をさせていたゞきましたこと、感謝に堪へません。初めに「はしがき」を書きました關係上「あとがき」を一筆いたしました。

會 告 八月號休刊

本誌八月號は休刊し、九月に於て、八・九兩月號を合冊發刊いたします。

昭和十六年七月

日本幼稚園協會

母の會の運営について

東京市鐵砲洲幼稚園 穂積篤子

國民學校令の施行に當り、幼稚園もしても、從來の教育に對する考へ方、見方を清淨化して、眞實の教育を行はなければならぬ秋が参りました。

本園も、創立以來の保育全般を反省して見ます。改良すべき事が多々あり、根本から魂の入れ換へをして、幼児を日本の子供として立派に育て上げる事に、もつこく意を注がねばならぬ事を切に感じる次第でございます。扱て今回國民學校への連りこしての實際方面をこのお尋ねを受けましたので、幼稚園と家庭との關係を一層緊密ならしむる爲めの仕事に就て本園の状況を述べさせて頂き度いと思ひます。

本園は(昭和六年四月)創立昭和七年七月に鐵砲洲母の會を組織し、鐵砲洲小學校及び幼稚園の保護者中の希望者を集め、月一回の午後の三時間會合を開き、母の修養、子女の教育に關する講演會講習會見學座談會等を致し、お互に各自の悩を語り合ひつゝ研究を續けて参りましたが、昨年四月から、尙一層この仕事の深化向上を圖り、國民學校の

精神の實現に努める事になりました。

即ち鐵砲洲學園に籍を持つ子供の母は全部母の會の會員となり、その仕事も從來は母親本位として幹事達の自發的活動によつて、母の會を運営する様に指導して居りましたが今回は學園を本體として、教育方針、保育方針の徹底を圖り、又組別母の會を開き、我が子の教育につき、一段こ深い考へ方、見方をし、日本の國に生れた喜びを感じ、その喜びに生きがひを持つ、まことの生活をして歴史性のある日本人を作る素地に培ふるに努力して居ります。

(一)組織
左に其の組織の一部を新舊對照して見ます。

	(改正事項)	(從來の會)
①目的	1、學園教育への協力 2、家庭教育の振興 3、環境の淨化 4、會員の修養等	1、會員相互の修養 2、子女の教育の研究 3、生活改善
②會合	月一回を本體とし別に組別母の會を年三回以上開き講習見學等は希望による	毎月十八日一回年十二回

③會費	義務制として全兒一ヶ月十錢年壹圓貳拾錢納入	開會 出席に限り拾錢
④會誌	毎月一回會誌の發行別に臨時號として年三回以上發行	發行せず
⑤役員	會長、副會長、相談役 (何れも保護者會役員中より推薦又は選出 新に世話係を各組二名宛選出する制度を設く)	同様

(二)本年年度の豫定案

月別	例會(總會)	組別母の會	臨時會合
四月	講話 國民學校について及 び幼稚園との關係(校長)		
五月	講話 教育保育方針(校長)		
六月	講話(職員) 園醫小栗先生研究講 話(職員)	本月中の火金を選 び組別母の會を行	
七月	教育講演 夏季施設について		
八月	衛生講話 映畫會		講演會續 習會見學 其の他は 希望に依 り臨時行
九月	時局講演 世界情勢につき研究講話 (職員)		
十月	教育座談會		
十一月	教育講演 (皇國民としての生活態度)	本月中の火金を選 び組別母の會を行	
十二月	研究談話(職員)		

一月	教育講演 映畫會	
二月	教育座談會 會員の發表	本月中の火金を選 び組別母の會を行
三月	講話(校長)	
備考	十八日定例は休日の場合は その前後に変更す	

(三)世話係について

①世話係の主な仕事は擔任ミ緊密な連絡をこり、會員は一つ心より發して子女の教育、母の修養、郷土の醇化をなし、國民教育の發展效果に資する事であります。

②方法としては

- 世話係の常會を時々開く事
(世話係を教育的な人間にするために訓練する)
- 講演會等の後で、世話係だけ集め、講師と共に語り合ひ、思想を深く掘下げ向上を圖ることに努める。
- その組の會員の世話を願ふこと。
- 組別母の會には進んで出席し、その組の擔任ミ結びついて、その組に即した事をやつて頂く、そして話題を持ち寄つて頂き、お互の爲めに盡し、會の進行を圓滑にして頂く事。
- 即ち組の母を纏める推進班となつて頂き教育の效果を高めようとするのであります。

◎組別母の會の時は(1)會場づくり、(2)受付、(3)當日の印刷物の配布等を手傳ふ。

◎遠足の時等には世話係が附添ひ、職員と協力して頂く。

◎例会等にはつぎめて出席する様、他會員の勧誘をする。

◎講習會等を開設した時には班別としてその班の長となり紳士的に行動をして貰ふ。

◎組の會員の消息を擔任に報告する事によつて、その組の教育に貢獻する。

◎他の有益な講習には卒先して出席をし修養向上に努める。

(四)會誌「母心」について

①會員の心を豊かにし、母性を培ひ、子女の教養に盡すために、自分の心、自分の行動を自分で話し、自分で話し考へることが大切です。

この會誌は「心の話相手」ミなる様に、又それによつて、少しでも會員の方々のためになればミ考へて發行することをなりました。

②會誌には修養、子女教養、學校だより、幼稚園だより、栄養食、保健等出来るだけ参考になる内容を載せ、會員の意見、感想等も掲載致します。

③毎月一回定例日に發行し臨時號を年三回以上發行の豫定。

(五)組別母の會

①當日は午後一・〇〇—一・四〇 保育參觀

午後一・四〇—二・四〇 園長及主任保姆挨拶

午後二・四〇—四・三〇 個人別に懇談又は全體

で座談會等をする

②懇談内容の一例(六月組別母の會の内容)

◎本園の保育精神に就て

◎幼稚園として本年度中力を入れる點に就て、家庭に理解を持たせ、協力させる事に就て

◎近頃の幼稚園の生活狀況

◎それについて幼稚園よりの希望

◎主な行事に就て

一、行事、生活について家庭でも關係のある事柄

ロ、又幼児にも行はせたいこと

◎近況についての統計その他

一、清潔検査の結果

ロ、幼兒缺席狀況

ハ、身長、體重、胸圍の一覽表

ニ、疾病一覽表

ホ、健康カレンダー使用狀況

(二) 個人觀察簿形式(第一頁)

◎ 幼児住所圖一覽(町別)

◎ 母の名簿(町別)

◎ 世話係の紹介

◎ 家庭生活の諸場面に就て當日母親より提供された諸問題

問題

イ、幼児の小遣錢に就て

ロ、紙芝居に就て

ハ、幼児同志の交際に就て(帰宅後の)

ニ、子供の繪本に就て

ホ、睡眠時間に就て、等

◎ 個人別に懇談

この様な方法により昨年四月より家庭と緊密な連絡をとり、保育の向上を圖り、家庭生活の善導に意を用ひて來ましたが、幼児の性行を長期に亘つて觀察し、それを善導する爲め、又は日常保育の參考資料として、又組別母の會の懇談資料を得る爲めに個人觀察簿を作つて居ります。

幼児姓名	昭和年月日生	保護者氏名	本籍地	住所	環境	職業	榮養	既往症	身體狀況	食物の好嫌	小遣錢	交友の好きな遊	性癖	注意點	入園當時の第一印象及び家庭狀況に對する考察	入園日	入園當時の身體検査	鐵砲洲校に在學せる兄弟氏名	組名	年齢	歳	
																						職歴
.....

時局下の家庭園を見て

東京女子高等師範學校教諭

大 岩 金

時局下空地利用、食糧増産の聲が日増に高くなるにつれて、昨今はさきこまでもよく是が實現されて、蔬菜園の非常に多くなつた事が一際目立つやうになつた。

是は單に土地の利用さか、食糧の増産のみの利に止まらず、老若、男女を問はず、朝夕に寸暇を見付けては、鎌、コテを手にして土に親しむ、そして自ら種子を下し、毎日育つて行く有様を眺め、時に蟲に、雨に、風に障礙を受け、る状態を見ては、一株の蔬菜も雖も容易ならぬ事を體驗し、こゝに今まで以上の生産者への感謝の念も一層深くなる事と思ふ。又自らの身心の健康にもよい事は申す迄もない。尙、草茫茫としてゐた荒涼地にかくて整然と耕され是にすくすく育つ蔬菜、草花を見ては風致上からいつてもなんご氣持のよい事であらう。

色々數へあげれば限りもない結構な事ばかりであるが、今更筆の廻らない私が喋々述べるにも及ばない事であるから、以下自分の見た範圍で比較的何處にも栽培されてゐるものに就て、當節しなければならぬ仕事を思ひついた

ままに記す事にする。

幸ひ幼稚園もお休みになつたこゝろで一緒に出て、世話をした戴きたいものである。

馬鈴薯

是は到る所に栽培されてゐる。八百屋では既に先月から相當大きなのが出てゐるが、我々素人作りのものでは丁度七月上旬が收穫時である。即ち地上部が少し黄色になり、莖を引つばつて見るに抜ける。又株の周圍を少し掘つてみるに、彼處、此處に薯が出来てゐて、爪で皮を剥ぐとよくむける。この時こそ丁度掘り上げてよいのである。そして入用な丈づつ掘り取るには時を選ばないが、もし一度に收穫して貯藏しておくやうな場合には、掘り上げの當日は勿論數日晴天の續いた後即ち土の乾いた日がいよい。土の濕つた時に收穫した薯は早く腐敗する事があるから注意すべきである。

掘り上げた薯は二三日、日蔭干にして乾かし後なるべく濕氣の來ない暗所にしまつておく方がよい。明るい所では

皮が青くなり、又芽を早く出すおそれがある。

次に地上部の莖葉の始末である。何處か空所を見付けて少し穴を掘り是に積み込み所々に糞があれば三つ切位にして入れ、尙下肥、米のミギ汁、灰なごを入れて最上部は土で覆うておく。この節ならば四十日もすれば大方腐熟して秋播する九月上中旬頃には堆肥として使用することが出来る。この間に一二回切返しをいつて上下が逆になるやうにする。一層よい。こうした堆肥は新しく開墾した土地なごには是非入れてほしいものである。

次に馬鈴薯を收穫した後には何を栽培したらよいか。一寸考へる。この八百屋に出る大きな立派な白菜、キャベツ等色々のものが作つて見たい氣がする。しかしそれまでには相當の苦心がある。土もかなり肥えてゐなければならぬ。肥料も度々やり、蟲取りもたえずしなければならぬ。しかし是も今一息をいふ所、やがて厭はしくなくなり、面白い位になるからこゝしばらく栽培し易いものを立派に作りあげるとやうに勉め、追々に手のかゝるものに進んで行くやうにしやうと思ふ。

それで今回は馬鈴薯の後に最もらくなツルナ、今少し手のかゝる菠薐草この二種をえらび、是に就て少し述べる事にする。

ツルナに就ては前に書いた事があると思ふが今探して載

くより一寸改めて記した方が早い氣もするので極簡單に述べる事にする。

馬鈴薯の收穫が終り、後始末が出来たならば早速に耕やし、既に堆肥の用意があれば之を基肥として入れ、幅一米位の平床を作る。もし堆肥の準備がなければ基肥なしで差支へない。床が出来てから二條位浅い溝を作り、是に下肥を入れてその上に覆土しておいてもよい。尙是をも略して早速に種子を播き、後發芽してから條間に稀い下肥を追肥としてやつてもよい。

種子は株間三十糎位になるやうに、床に三條、一ヶ所に二三粒宛點播すればよいのである。覆土はいつもの通り種子の直徑の二三倍にするのであるが、點播の場合には豫め種子の三四倍の深さに穴をあけておき、その中に種子を落し入れて後、土を平にすればよい。

このやうにして播いたツルナは秋になるまで餘程寒い所ではなければ、充分に食べられる程に成長し、段々茂り冬の大霜の下りる頃まで收穫が續けられる。

菠薐草

一、馬鈴薯の後作を菠薐草にする場合には、收穫後、坪當り百匁程(凡四百瓦)の石灰を地上に撒き(木灰でもよい)後、出来る丈深く(三十糎位)耕しておく。

二、耕して行く際に長さ二糎内外の赤褐色をした紡錘形

の蛹がある事がある。是は即ち夜盜蟲の蛹であるから、必ずつぶしておかなければならない。土中に取残されたものは又九、十月頃の菠薐草發芽後大害を蒙らせることになる。

又根切蟲といつて頭部も、胴部も共に灰色をした、長さ一—三^{コガネムシ}種位の蟲、頭部、赤褐色、胴部白色、長さ一—二種位の金龜蟲の幼蟲もかなり多くゐる所もある事と思ふ。是等は夜盜蟲以上の大害を及ぼすものであるから、見付け次第捕殺しておかなければならないのであるが、是等蟲に對しては子供は非常に興味を持ち一向に恐ろしがらないものである(事實何も捕殺するのを恐れる事はないが)から、この休暇にこそ子供同伴で蟲退治してほしいものである。

このやうにして、年内に收穫するには九、十月始め頃までに播種すべきである。播種に先立つ十日位前迄には堆肥があれば鋤き込んで、後六七十種の平床を作り、播種を待つのである。地拵へは、にはか作りのものよりも早い方がよいのである。尙十月頃に收穫しやうとするには、七月の中に播種するのであるが、それには暑氣のため、發芽まで敷葉をするさか、灌水をするさか、或は地拵へが充分出來ない所へ播種するため、發育が思はしくないなどの故障が起り易いものであるから、まづ家庭園では無理のないやうに、九月早々までにゆるゆる地拵へをした方が、少しは土地も休ませられて好都合かと思ふ。それで菠薐草の播種に

就ては次號に述べる事とする。

小蕪菁 夏大根

收穫までに短時日でよい爲か方々に作られてゐるのを見受ける。しかし大ていの所のが込み合ひ、蟲にも相當食はれてゐるやうである。見て穴のあいてゐるのは、夜盜蟲、青蟲、金龜蟲のやうな咀嚼口を持つた害蟲であるから、砒酸鉛シカゼイン石灰シの混合液をかければよい。又捕殺に依るのもよい。夜盜蟲の大方は前述べたやうにこの七、八月には土中に蛹の状態であるから根際の際りを掘つて見てさり、尙おかれて幼蟲の形であるものも畫間はやはり土中にもぐつてゐるから葉にはゐなくても土中から捕らねばならない。

青蟲は蝶々が何時も飛んでゐるやうに、相當長い期間たえず次々發生して葉を食害する。是は葉の表裏の區別なくゐるのですぐわかる。金龜蟲の成蟲は地上のこの部分にも、幼蟲は土中に居るもので共に夫々地上部の葉、花を、又土際の莖を食害するものである。

次にあまり込み合つてゐるものは、間引をして互にふれ合はない程度にした方がよい。そして時に下肥なごの窒素肥料を與へ適期に收穫しなければ夏は早く根に繻が入り、固くて食べられなくなる。

トマト

トマトも相當各菜園に作られてゐるやうである。

トマトは七月上中旬頃から收穫が始まる。自家用として、充分色付いたものを收穫した方が味がよい。

次に脇芽摘みを怠つてはならない。一、三日もなほざりにするに、脇芽はずん／＼伸びて主枝との區別がつかなくなる。脇芽とは即ち葉の出てるそのすぐ内側にあるのがそれであつて、應々にして葉と芽とが混同され易いのである(複葉であるため)葉は残し芽を摘む。尙葉と葉との中間の所につく芽はたいてい、花芽であるから是は摘み取つてはならない。そして中央の一本(主枝)丈は伸ばして順次支柱に結びつけてゆくのである。心を二本立てたり、心を止めなごしないやうに注意してはしい。七、八月は收穫の全盛期である。あまり日照りが續けば畦の間に淺い溝を作つて水を流してやるさか、葉、草等を根の周りに敷いてやるのもよい。

葉の縮む縮葉病、實の中央が黒く、固くなつて終には腐つてゆく腐敗病、段々木の勢が衰へてそのまゝにしておけば枯れてゆく立枯病なご目についたら、思ひ切つて早く病株を抜き、株は焼き捨て、後の土には石灰、又は木灰を撒いて消毒しておく。病氣の蔓延は實に早いものである。

茄子

茄子はそろ／＼成り始めた所もあつて、枝を摘むとして

は少し遅れた感じもするが、第一の花がついて、そのすぐ下から出てゐる枝と、その下の枝と即ち中央の分共で三本丈伸ばしてそれ以下の枝にはあまり實が附かないから切り取る。残された三本には次ぎ／＼と花が咲き茄子には無駄花が無いと言ふ位によく結實する。何時でも永く黒々とした柔い茄子を收穫するには、窒素肥料即ち下肥の類を一月に一、二回位、又米のまぎ汁も時々株の周圍を淺く掘つてやり、之がしみ込んだ頃に元通り土を覆つておくやうにするさよい。

其の他

隣組から配給されたのであらう。ヒマハリも目につく、倒れない中に支柱を立て所々結びつけておくやうにする。

菜豆の蔓性のものには支柱を立て、やり、若い芽先につき易い蚜アブラムシ、蟲は石鹼類で洗ひ落してやる事が大事である。放任しておくに花が咲いても實にならず落ちる事がある。

又蔓性の菜豆は段々蔓の伸びるにつれて花も段々少ついてゆくのであるから、時々追肥をしなければならぬ。豆に灰といふやうに豆類は加里肥料である灰分を好むものであるから時々草木灰を根の近くを少し掘つてやるやうにするさよいやうである。

幼稚園でよい子に育てる要綱

—— 躾けの方向き方法 ——

みどり會研究部案

みどり會研究部では、國民學校案實施に先立つて、大いに保育内容の改善に努めるべく、その第一歩として躾の問題を取りあげて來ました。即ち昨秋から毎月一回十五六名の生活訓練研究部員が母校に集つていろくゝの材料を持ち出し、實際の保育に照してまとめ上げたものが次の通りでございます。どうぞよろしく御批評御指導下さいませ願ひいたします。

(一)感謝のもてる子供に

- 1、皇國に生れたことの喜びを感謝の心を持たしめること
- 2、(宮城遙拜、神宮遙拜、國旗掲揚、興亞奉公日の式等を正しく行ふことによつて)。
- 3、神佛に對する心からの躾をつけること(近くの神社、寺院等にお詣りさせて)。
- 4、食前の感謝をさせること。
- 5、お話、映畫等にて自然の恵みを感じ得させること。

- 5、「ありがたう」といふ事を躾けること(人から物をもらつた時、借りた時、用事をしてもらつた時世の中の爲に働いてゐる人々を見る時等すぐこの心が起り言葉が出るやうに)。

(二)協調性のある子供に

- 1、團體遊び、集團遊びを多くさせること。
 - 2、共同製作をさせること。
 - 3、お話、紙芝居等で共同生活の嬉しさ、美しさを感じ得させること。
 - 4、自分だけ一人で仲間はずれになつてゐることは悪いことだと感じさせること。
 - 5、一人の子きもをいつもリーダーの位置に立たせないこと。
- (三)自分の事は自分で出来る子供に
- 1、自分の身のまわりのことは、全部一人でさせるやう、

家庭も連絡を取つておくこと。

2、自分で出したおもちゃ類は一人で片付けさせること
(おかたづけの時間をゆつくりすること)

3、必要以上に世話をやかず、子供相當に責任をもたせること(特に家庭連絡をとり、實踐力を強めること)。

4、少し無理だと思つたことも、全部を手傳はずに幾分の手傳にこらめること。

5、時々組全體に反省させて見たり、自治的に訓練すること(特に各幼児で實踐出來易い様に設備しておくこと)

(四) 明朗快活な子供に

1、環境整理をなし、常に明るい環境におくこと。

2、保姆に充分な親しみ、信頼を持たせ、幼稚園生活に安心を與へること。

(五) ねばり強い底力のある子供に

1、一つの仕事を一人で出來るころまで仕上げさせること。

2、種々の場合にかまん強さを養ふこと。

3、一人一人の幼児の力をよく知つて、物に對して興味を持たせること。

4、環境整理(あまり玩具等與へ過ぎるこゝろが散り易く

なる故に、一つの遊びに集注出來るやう整へてやること)。

(六) 子供らしい禮儀作法をわきまへた子供に

1、諸儀式の折、靜かにするやう躡けること。

2、日常生活に必要な挨拶、禮、筆の躡に注意すること
(行動の作法と共に言葉の指導、又室内で話す時は大聲をせぬ等、言葉の作法も併せて)。

3、人の話はよく聴き、又人から問はれたら、すなほに返事すること躡けること。

4、食前、食事中、食後の作法を躡けること。

5、友達との交友について躡けること。

6、道を歩く時、乗物に乗る時等の作法をわきまへさせること。

7、人に不快な氣持を與へぬ様、身なり、言葉、其の他に注意すること。

(七) 落ちついた子供に

1、人の話を最後まで聞きこる様習慣づけること。

2、繪本、玩具等、一つの物をしばらくの間あきない様、使用させること。

3、製作の間あまり度々席をはづさぬ様、ある程度の規律を守らせること。

4、出來るだけゆつくり、はつきさせること。

5、 保姆自身態度を特に注意して落ちついた感じを與へる(一三)。

(八) 責任感の強い子供に

- 1、 自分で出したおもちゃは必ず片付けさせること。
- 2、 當番制、グループ制等を造つて責任感を感じせしむる(一四)。
- 3、 一度止められた行爲を二度させぬ様訓練すること。

(九) 眞面目な子供に

- 1、 保姆の命令は出来るかぎり守らせること(保姆は、はつきりした信念を持つて命令を出すこと)。
- 2、 一度止められた行爲を二度と繰り返さぬ様訓練する(一五)。

(一〇) 工夫想像力のある子供に

- 1、 適當なる刺戟、暗示等を與へて誘導すること。
- 2、 玩具等も注意して與へること。
- 3、 ある程度製作材料を豊富に與へること(むだにせぬ様には注意して)。
- 4、 幼児の興味を引き込む様な保姆の態度が必要である。
- 5、 落ちついて物を觀察する習慣をつけること。
- 6、 作業をつゞけ易い環境におくこと(一々あまりきれいに片付け過ぎぬこと)。

7、 幼児の想像を活かし工夫には賞讃を與へること。

(一一) やさしい 思ひやりのある子供に

- 1、 動植物の飼育栽培をさせること。
- 2、 自由遊びの折の互の關係に注意すること(時には年少、年長一諸に生活させる)。
- 3、 環境整理。

(一二) 寛容性のある子供に

- 1、 自由遊びの折にあまり干渉せぬこと。
- 2、 製作にこせくした細いものを與へぬこと。
- 3、 小さな怪俄等氣に止めさせぬこと。

4、 人の動作、言葉等により神經を使はせぬこと(人の悪口、かげ口等を云ふ子供は適當に取り扱ふこと)。

(一三) 機敏な動作の出来る子供に

- 1、 命令をすぐ行動に表はすことを習慣づけること。
- 2、 時々機敏な動作の必要な運動をさせること。
- 3、 食事、作業等、人ミかけはなれておそくならぬ様習慣づけること。

(一四) すなほな子供に

- 1、 必ず命令に従はせること。
- 2、 お話、紙芝居等で良い子供の話をきかせること。
- 3、 自分がわるいと思つたらすぐあやまるせること。
- 4、 保姆は眞實の籠れる眞剣なさし方をする(一六)。

(一五) 自己を充分に發表出来る子供に

- 1、個人的に保姆と多く語る機會を造つてやること(全部の者が一日に一度は必ず保姆と話をすること)。
- 2、他人を通していろいろの話をせず、自ら進んで話を持ち出す様誘導すること。
- 3、保育中でも始終發表出来るやうな折を造つておいてやること。
- 4、幼兒の質問に對して親切に答へてやること。

躰の研究に添へる側面的所感

倉 橋 惣 三

- 5、お話、唱歌、遊戲、製作品等一人つゝ發表する機會を造つてやること。

(一六) 審美感のある子供に

- 1、保育室を清楚に整理整頓しておくこと。
- 2、お話、紙芝居等の材料に特に注意すること。
- 3、保姆の趣味を高尙に且つ常に豊かならしめること。
(服装等あまりかけはなれた様子をせぬこと)

躰といふさいかめしい様だが、心理的にいふと、つまり、習慣を形の上に又心の方向へつけてゆくことである。

習慣だから一定の事を繰返さねばならぬ。一定の事といふには、先生が一定の事をさせるさいふ事と共に一定の環境が與へられることもある。例へばその部屋に入ればその部屋らしい環境が一定してゐなければならぬ。丁度我々の家に一定のきまりがある様に。

環境の中でも先生がみんなかさいふことは一番大切であらう。先生はさういふ方針でさいふ様に方法を用ゐる時の外に、一つの環境である。

環境について、少し言ひ過ぎる様な問題の取扱ひかもしれませんが、環境としての先生は、その先生が何をするさいふよりも、そのあり様、あり方がその子供に、大きく影響する。そこで、そのあり様が大切なのです。人間には種々

の風がある。長所短所さいふ價值の話ではないが、その人の流儀、その人の性質、その人のたががあつて、それがその位影響してゐるかさいふ事が環境なのである。

例へば非常に短氣の人がゐるさするさ、それは環境さして子供に影響するでせう。その人は別に氣もつかずそれがその人のあたり前さしてゐるかもしれぬ。又その反對に伸氣な人はそれが子供に及ぼすでせう。これは道德上、良いさか悪いさか言ふ事ではない。が子さもには影響する。

さういふさ、即ち自分のありやうは、先生自身は氣がつかぬ。それ程自己が環境にひたつてゐる。此頃子供はさうしてあゝなつたであらう。……さ考へるが、あゝ、あの先生の性質がさ氣つくのである。そこでお互に、自分ではわからぬ事だからこそ注意しあはなければならぬ。あまり自分の特有なたちを持ちすぎてゐる人には、「もう少しさうしたら」さ教へてあげることがよい。

この間も實習科生に話したのは、人間の聲には樂器の様に高低があるので、子供の前に出る時は少し考へるべきである。歌うたひが人の前に出る時氣をつける様に、話す人が話す時聲を氣をつけるさいふ事も當然の事なのである。聲の高低も人により種々ある。そんな聲の音色だつて躰の中に關係をもつて來るのである。これがまあ躰についての一つである。しかし、これは深い話でなく自分さへ氣をつ

ければそれでよいのである。

それから少し深い話になるささういふ表面だけにささるのさでなく、もう少し深い所で、非常に關係するのがある。躰は先づ行動であるが、そればかりではない。さつちの手で頭をかくかも躰であり、花をみれば私は綺麗さおもひ、これはいくらするのかさ考へるのもささう躰られたからである。躰は行動の外に内面の躰さいふものもある。

前の話はその人のたがだが、保姆の人生觀、自然觀さいふものもより深く影響するものである。即ちその人が人生を幸福に感じてゐるか、不満に感じてゐるかさいふ事が影響するものである。そこでわれわれは、自分は一體世の中さか人生についてさういふ氣を持たうさするか、持つてゐるか、さいふのを常に自ら注意する必要がある。その子供が、樂天主義になるか壓世主義になるかさ、それ程影響はしないが、しかし影響はするのである。人生について不満を持つてゐる人は、いくら生活訓練の案をたてゝも駄目である。さういふさ、修養さして論ずるさやかましくなるが、躰さしては日常の事ださおもふ。その人に人生的にさの位の深みがあるかさいふ事はさても影響するものである。先生の性質、もつさ深くは、先生の人生觀、それは何々をさう躰けるかささいふの外に、實は大きな躰をしてゐるものである。氣をつけたいものです。

各地保育
會の活動

福島縣保育會概況

福島縣須賀川幼稚園

山口金造

一、福島縣保育界の狀況

福島縣の保育は、縣保育會の振興策如何、さいふ事は出来ない。幼題の出る所から見ても盛であるさいふ事は出来ない。幼稚園と常設の保育所の設置されてあるのは大抵都市で、相當に設備されてゐるのも、二三に止まらぬが、相當の都市でも未だ設置されてゐない處が可なりある。統計的にあげれば

公立幼稚園

六

私立幼稚園

一九

常設保育所

二三

であり、經費の點に於ては説明も省略するが、保姆の待遇は充分とはいひ難い。縣社會課に於て保姆の養成をしてゐるが各地の需要に應ずる員數には甚だ遠い。また永らく勤續するものが尠い、是亦保育事業の不振をいたす一因たるは言をまたない。

二、福島縣保育會

去る三十一年の昔郡山幼稚園長故杉山政治氏の主唱によ

り縣内幼稚園の贊同を得て組織し、明治四十三年十月第一回總會を開く。

福島縣保育會規約(昭和七年十月改訂)

第一條 本會ハ福島縣保育會ト稱ス

第二條 本會ハ福島縣内ニ於ケル公私立幼稚園及其他幼兒保育機關職員ノ聯合ヲ以テ組織ス

第三條 本會ト前條各園及保育機關相互聯絡ヲ計リ幼兒教育ノ進展ヲ期スルヲ以テ目的トス

第四條 本會ノ事業要領左ノ如シ

一、保育事業助長ニ關スル事項

一、第三條ノ目的ヲ達スルニ必要ナリト認ムル事項

第五條 本會ハ毎年一回總會ヲ開クモノトス其ノ順序ハ東部一中

部二西部一トシ開催地ハ其ノ方部ニ於テ定ムルモノトス

第六條 本會ノ一切ノ事務ハ總會開催地當番ニ於テ處理スルモノトス

第七條 當番園ノ諸事務ハ前當番ノ事務引繼ニ始マリ總會事務終

結ヲ以テ終ルモノトス但シ事務ノ引繼ハ總會後一ヶ月ヲ以テ全

二九

部ノ關係書類一切ヲ次番ニ同送引繼ヲ了スルモノトス

第八條 本會ニ要スル經費ハ加入園及會員負擔トス

第九條 前條ニ於ケル各園及會員ノ負擔金ヲ左ノ如ク定ム

1、園兒數(六月未現在)五十人迄金參圓

2、園兒數(六月未現在)百人迄金四圓

3、園兒數(六月未現在)百人以上金五圓

一、會員ノ負擔金ハ一人五十錢トシ本會活動費ニ充當ス

前項ノ負擔金ハ出席ノ有無ニカ、ハラズ 總會當日ニ於テ當番

園ニ納入スルモノトス

第十條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一、會長一名(縣教育會長ヲ推薦)

二、副會長二名(一名ハ當番園一名ハ縣廳所在地園)

三、幹事三名(一名本年度當番園一名明年度當番園一名ハ常任)

第十一條 本會會員ニシテ本縣内ニ於テ保育事業ニ從事スルコト

滿五年以上ニ達シタルモノハ賞品ヲ添ヘテ表彰シ更ニ五年ヲ加

フル毎ニ表彰スルモノトス

但シ本條ニヨル表彰資格者ハ本會ニ加入シ定ムル所ノ義務ヲ履

行スルモノニ限ル

第十二條 本會ニ功勞アル退職會員ハ本會ノ決議ニヨリ名譽會員

トス

第十三條 本會會員ニシテ滿五年以上勤續シタルモノ退職又ハ死

亡シタル時ハ左ノ標準ニヨリ感謝又ハ弔意ノ意ヲ表スルモノト

ス

一、勤續五年以上十年未滿者三圓以上五圓以内

二、勤續十年以上二十年未滿者五圓以上十圓以内

三、勤續二十年以上十圓以上

但シ本會會員ニシテ勤續五年未滿ニシテ退職若シクハ死亡ニ際

シ感謝又ハ弔意ノ必要ヲ認メタル場合ハ第十三條一號ノ規定ニ

ヨリコレヲ感謝又ハ弔意ヲ表スルモノトス

第十四條 保育事業ヲ後援シ又ハ援助スル團體又ハ個人ヲソノ園

ヨリノ申請ニ基キノ功勞顯著ナルモノハコレヲ表彰スルモノ

トス

第十五條 本會ニ功勞アルモノハ名譽會員ニ推薦ス

附記

第一條 本規約ニシテ改正ノ必要アルトキハ本會總會ニ於テ協議

ノ上決定ス

現役員

會長 缺員(福島縣教育會長を推薦するを例とし去る三月

迄は福島縣學務部長上塚弘氏であつた)

副會長 福島幼稚園長 鈴木春治

副會長 猪苗代幼稚園長成田瀧美(今年開催地)

幹事 同 園 () 同 ()

幹事 明年度開催幼稚園

常任幹事 私立須賀川幼稚園長山口金造

總會は開催地の事情により開期自由で最近數年間の狀況

は次の通り。

第二十七回總會

昭和十一年八月六、七、八の三日間

石城郡小濱町

昭和十二年十一月二十七日

この年七月七日日支事變勃發縣保育大會開催につき役員會の問
題となり宛に角園長所長若しくは代表者の會合をなすこととなり
郡山市愛國婦人幼兒保育所に會し

「事局下の保育について」との題下に研究會をなせり

昭和十三年十一月二十八日

郡山市郡山愛國婦人會館に

第二十八、九回縣保育大會開催

昭和十四年十一月七日

第三十回保育大會

西白河郡白河町 於第三小學校講堂

昭和十五年四月二十七日

第三十一回縣保育大會

皇紀二千六百年奉祝し福島市に於て開催

三、其他

福島縣社會事業協會に於ては特に保育事業に就いては盡
力せられ昭和十五年三月矢吹修鍊農場に於て縣下保母五十
名を募集し、保育に關する和田實氏の講演並に幼兒に對す
る榮養問題講習會を開催せられ今年三月には福島市教育會

館に前會同様募集し、倉橋惣三氏の講演並に保育事業の講
習會の開催ありたり。

最後に、園長とし或は保母とし十ヶ年以上勤続縣保育界
に貢獻せられつつある方を記して見ます。

私立郡山幼稚園	松山 彌生氏	二十八年
小名濱幼稚園長	鈴木伊勢子氏	十六年
清風幼稚園長	中村りう氏	十四年
保母 (福島)	木村ふさ氏	十八年
(若松)	玉川喜代氏	二十四年
(同)	入間野ヨシノ氏	二十二年
(同)	麻生シゲノ氏	二十年
(同)	長谷部イチ氏	十三年
(郡山)	幸原愛子氏	十二年
(須賀川)	柳沼トシ氏	十六年
(同)	大野澤越子氏	十五年
(白河)	石野キヨ氏	十五年
(梁川)	和田キヲ氏	十五年
(高田)	天笠久子氏	十二年
(喜多方)	上野綾氏	十二年
(梁川)	大塚政江氏	十六年
(會津保)	高野邦子氏	十六年
(小名濱)	柳内琴子氏	十年

夜店

——誘導保育の主題——

夏の夜の風物詩として捨て難い味を持つものに夜店があります。湯上りの清々しい氣持で、打水をした植木、紅い金魚等を見て歩くのも楽しいものです。

私共の園にはすぐ近くに、二の日三七の日に夜店が出る通りがございます。通稱二七通りと申す位で、中々賑やかなものです。歸りの遅くなつた日等、通りすがりに覗きますご、金魚屋さんの店先にも、玩具屋さんの店先にも、花火屋さんの店先にもほの明りに照らし出された子供達の眞面目な顔、うれしうな顔を見るのが度々でございます。それでこの夜店を誘導保育に取入れてみたら案外子供達の生活感情にもピッタリ来る遊びが出来るのではないかと思ひつきましたので、試みた次第でございます。

先づ夜店の出る日に、夜店についての話合ひを致し、みんなお店が出るか、どんな物を賣つて居るか、何が一番樂しみか等訊ねて見ました。そしてなほよく見て来る様に申

しました。翌日又それについての話合ひを致し、大體どんな所に興味があるかど分りましたので、いよく取りかゝる事に致しました。

お店は、あれもこれもご切りがございませんので、金魚屋さん、植木屋さん、玩具屋さんの三軒に致しました。

金魚屋さん

紅い折紙で金魚を打ります。金魚鉢は畫用紙、古葉書等を青く塗り、框とし、中に金魚を絲で吊し水草を入れて、両面をセロファンで張ります。丸や菱型なご好きに。

次に一寸遊べる様に金魚釣りを致しました。以前にはよく白い紙で張つた「たま」で、紙が破れる迄は何匹でもしやくつてよいと云ふ様な遊びがあつて、金魚屋さんの店先は大供子供が押すなくの騒ぎでしたのを思ひ出し、興味があるのではないかと思ひ、して見ました。先づ粘土で金魚を作らせます。魚さ覺しき形のもの皆及第にして、口

麴町區東郷幼稚園 二二 浦 シ ヅ

に針金をU字型に曲げて押し込み、乾いてからエナメル乃至ボスターカラーで着色させます、それらしい感じを出します。釣竿は割箸の先に糸針を付けました。青く塗つた紙に水蓮、水草等を作つて配置し、周りをボール紙で圍つて金魚を放ちます。之はなか／＼好評でした。

玩具屋さん

バケツ。好みの模様を描いたり、スタンプインクを使つて筆の軸や釘の頭でスタンプした模様等も致しましたが喜びます。

うちわ。同様に模様或は繪を描き貼紙なごした紙を黍殻を柄としてはめこみ糊でこめて置きます。

花火。包装紙或は不用の紙に着色したものを細く裂いて紙よりを拵へ、白ミ赤、紫等適宜に擦合はせます。

ぬりゑ。藁半紙を半分に切り、鉛筆で輪廓だけ描かせましたが、はつきり致しませんので黒いクレオン、墨等でなぞつて置きました。クレオンで描きます三日頃の習慣でつい眞黒に塗潰したり仕勝ちでございます。

其他、提灯、ほゞづき等適宜に。

植木屋さん

これがあつてこそ夜店の気分も出るころなのですが、残念乍ら手間の懸け損云つた感があります。

切花。折紙、クレープペーパー、或は麥藁、黍殻を粘土の

玉に花型に插したもので等々色々の花を拵へました。藁は麥藁にひごを通したもので、緑色のクレープペーパーで巻いたもの黍殻なぎ。

植木。色々の葉を切抜きひごを芯として二枚貼合はせ、黍殻の枝に插す。

鉢植。鉢はボール箱を利用。四角い鉢です。底に粘土を適當につめ花や木を插します。

扱用意は出来ましたが、夜店の感じを出すのに、頭をひねりました。結局、床に眞産を敷き賣手がすはります。品物はその前に一面に並べたてました。之で夜店だぞ申せば子供達はもう大乗氣でございます。賣手に廻つた子供は向鉢巻で、眞赤になつて「いらつしやい、いらつしやい」の連發。買手は玩具屋で買つたバケツに釣上げた金魚を入れて、得々としてゐる者、自分の描いたぬりゑを探す者等々本物にも劣らぬ賑やかさでございました。

たゞ難を申せば、徐々に完成してゆく喜びを味ふことか、繼續的な遊びへの發展は望み難いかぞ存じますが、それは兎に角として、なか／＼楽しい一時を過せましたことを、うれしく存じました。

フレールベル賞 入選童謡

佳作 ほほづき

小田 桐孝子

赤い ほほづきの

かくれんぼ

はつば の かげから

ちよいこのぞきち

ユラリ ユラリ

赤い服

出たり ひつこんだり

かくれんぼ

佳 作
私 の お 役 目

芝 忠 子

一、お花の模様のおべし着て

赤いカッコが走ります

「おばちゃん廻覧板よ

ハイ御苦勞さま」

お日様お空でニーニコニコ

二、白いエブロン赤い靴

オカツバ頭が走ります

「おばちゃん廻覧板よ

ハイ御苦勞さま」

お花が垣根でニーニコニコ

佳作
ドングリ兵隊

坪山義枝子

一、ドングリヘイタイ トビオリタ

ゲンキニノハラヘ トビオリタ

ミーンナソロットテ 一一二三

二、ドングリヘイタイ セイゾロヒ

イチレツナランデ クサノナカ

セントウニオホキイ ブタイチャウ

三、ドングリヘイタイ トツゲキダ

コロくコロく マメブタイ

ドングリタンクモ クリダシタ

佳 作
植 木 屋 さ ん

吉 井 正 子

一、お家の庭の植木屋さん

バチく、枝を切つてゐる

枝が光つておちて来る

僕は急いで拾つたよ

二、お家の庭の植木屋さん

バチく、枝を切つてゐる

お空がだんく、廣くなる

僕はそうつみ見上げたよ

佳
作
旗

赤いチヨークが起きて来て

まんまるお丸を描きました

白いチヨークが起きて来て

まはりに四角を描きました

黄色いチヨークが起きて来て

小さいお丸を描きました

茶色のチヨークが起きて来て

長いおさを描きました

描けた〜日の丸の旗が

よ
し
子

佳作 オヒサマ

三谷 綾子

一、オヒサマ ニコ〜 オハヤウサン

ヒガシノ ヤマカラ オハヤウサン

マツカナ ゲンキナ カホダシタ

オハヤウ オハヤウト カホダシタ

二、オヒサマ ニコ〜 コンニチハ

アタイ ソラカラ コンニチハ

ナカヨク アソベト カホダシタ

ゲンキデ アソベト カホダシタ

三、オヒサマ ニコ〜 サヤウナラ

ユフヤケ ソラカラ サヤウナラ

ヨイコデ ネンネト カホダシタ

オネンネ ネンネト カホダシタ

佳作
金魚

相田 浩利

一、金魚が三匹遊んでる

ぼつかりあぶくを吹きながら
仲良く風船ついています

二、金魚が三匹遊んでる

ひら／＼泳いで藻の陰に
仲良くかくれんぼして居ます

三、金魚が三匹遊んでる

追っかけ／＼水の中
仲良くおにごっこして居ます

「問題の子供」に就いて

東京 城南幼稚園 沼 館 正 尾

昨年十月來みぎり會で「幼児の生活訓練」、「音楽に就いて」、「問題の子供」の三部に別れて研究することとなり、前者については夫々有益な研究會が開かれてをりますが、「問題の子供」に關しては、その子供の生立、環境、家庭の狀況、入園以來の變化を出来る丈詳細に調べることとなり、聊か煩雜な嫌はありますけれども、當園で調べた子供の一例を擧げて皆様の御參考に供し、併せて御教導を仰ぎたいと存じます。

Sの一年間

一、入園前に判つてゐたこと

年 齡	七 歳
性 別	男 子
兩 親	健 在
兄 妹	な し
父の職業	會社員
保育年數	一 年

一、入園式の印象

1、やせた大人びた病的な子供

口、風變りな型の洋服をきた子供

一、第一週

付添は母親

絶えず物におびえた様な、警戒深い態度をしてゐるが、泣く程のこともない。

挨拶は顔をみる丈で口では云ひ得ない。

話しかけても返事もしない。

折紙、積木を與へても手を出さない。

時々母親と庭を廻つてくる位で、母親とも話をする譯でもなし、勿論友達は出来ない。

神経質な内氣な子供を見て、早くお友達になつて安心させたいと努力してみても反應がない。

第二週

「今日から送り迎ひ丈にします」といふ手紙と共に十五、六歳の女中が付いてきた。

氣懸りなので一日丈女中を供待部屋に待たせておく。朝

一寸泣いたが特に後を慕ふ様子も見えない。

相變らず敵陣にでも居る様な警戒的な顔をして腰掛けてゐる。

話かけても何かもつていつても受け付けない。

二日目頃から發作的に隣の子供をぶつたり、ひつかいたりする。それを止めるに泣いて先生の手をひつかいたり、脚を蹴つたりする、我儘さいふよりも病的である。

他の子供も變に感じたらしく、先生に云ひつけても決して手出しはしない。

普通の子供と違つてゐるので特に注意して、絶えず身近において話しかけ友達になるやうに努力する。

自由畫

描かうとしない。クレヨンをもたせて一諸に日の丸の旗をかいて見せるに、赤で線だけ引く。

缺

左利き。それも自由に使ひ得ない。

遊戯

無表情な顔をして一緒に歩く丈である。

第三週

友達と遊べないが、ブラ／＼立つて歩く様になつた。「Sさん」の聲をかけるにつこり笑ひ、先生のそばに自分からゐる様になつてきた。幾らかづつ反應の出してきたのを喜ぶ。

發作的亂暴も少くなつてきた。

自由畫

獨りでかくれれども、形がない。

描く間に何遍も立つて歩く。

遊戯

興味のない顔をしてゐるけれども一緒にする。スキップは先生の手をさつて歩く。

唱歌

時々奇聲を發して、後は黙つてゐる。

さうしても病氣が其他の原因がある様に思はれる。

五月

家庭調べによつて左の事柄が判つた。

一、食事 好嫌なし。

一、病氣 三歳の時急性肺炎を患ふ。同時に軽度の腦膜炎か小兒麻痺にかつた疑がある。

一、體質 風邪を引き易い。

一、性質 神經過敏で小心。

一、依頼心が強い。

一、交友 家庭には全然ない。

其後他の子供に危険のない限り思ひのまゝにさせておく。時々聲を出して楽しさうに笑ふ様になつた。「これなあに」を話しかけてくる様になつたが返事を半分もきかない。

中に離れていつてしまふ。

お友達はお出来ない。計畫的にお友達をつくつてやつても遊べない。

挨拶

こちらから聲をかけるに出来る様になつた。

お話

聞かうさいふ氣持がない。

紙芝居

見る氣がない。

お節句の鯉

色丈はお手傳でぬり上げる。

袋造り

糊付が出来ない。

ぬり畫

まるを手本を見てぬる。色が判つてゐるのか間違はずにぬる。

目的なしに何遍も立つて歩く。軽く注意をしておく。

前の様な發作的な亂暴は殆んきなくなつたが、一種の癖の様にニヤ／＼笑ひながら、傍の子供をたゞく。

こんな場合は靜かな場所を手をしっかりとぎつて良く云ひきかせて「御免なさい」をいはせるやうにした。

その中たゞいた瞬間、悪いさいふ顔をするやうになつた

が、我儘さからも「御免なさい」はなか／＼云ひ得なかつた。

病氣の爲ばかりでなく、環境の影響も相當ある様に思はれるので、母親に種々打合せたかつたが病氣靜養中なので出来なかつた。

五月末頃には團體生活にも餘程なれてきたので獨りで安心しておかれる様になつた。

同年の子供達はすっかり小さい子供をあつかふ様な態度をこる。

六月

力を入れてゐたのに百日咳で缺席して落膽した。

七月

十日頃出席したが、空咳が出るので休んでもらふ。

母親がきたので、出来る丈Sさんと一緒に生活して貰ふ様頼んでおく。

八月。休暇。

九月

元氣で出席してきた。夏休中母親と逗子にゐたので體も丈夫になつてきた。

この先生へも御挨拶が出来る様になつた。

自由遊び

庭でもお部屋でも遊ぶ様になつた。

積木

四、五歳の子供の様に積木一つをおして歩いて歩いて汽車ゴツコをする。

お庭

獨りでおだんごをつくる。

そつこしておくきやゝ長い間一つのごきで遊んでゐる様になつた。

自由畫

花―葉も莖もなく、花の輪廓丈かく。

ぬりゑ

一番早くこりかゝるし、お手本をみてまちがはずにぬる。色は判つてゐる。

相變らず作業中立つて歩く。

繪本

興味をもつてきた。

同じごきを何遍もきく。追及はしない。

其態度は子供らしさをかいてゐて、人をからかふやうな風が見える。

多分環境の影響らしい。

紙芝居

一寸は覗くがすぐはなれてゆく。

レコード

一番感情を表してきいてゐる。

畫用紙なきで何かつくらうといふ氣持が動いてきたので注意してゐてちよいと手傳つて出來上らせる様に仕向ける。

出來上るまで大喜びでもつて歩く。

物の名稱はよく判るが、表現は出來ない。

母親がきて「物を見る眼、話方が變つてきたし、我儘も大分治りました」といつた。

病氣其他のごきもあまり話さない。普通の子供と思つてゐるらしい。

十月

簡単なテスト

三角、四角、長四角、圓等をもつてきてさいふご、三遍位きゝなほしてから持つてくるが形はまちがはない。

三角を三つもつてきてさいふご、一つづゝもつてきて「これでいくつさいきゝながら、三つにする。

三つ一緒にもつてきてさいふご、もてる分兩手でかゝえてくる。數は判らない。

その後で「先生、さうしてこんなごきをさせるの」と訊く。

會話

見た事、ごきかへ出かけたごきを断片的に話す様になる。そんなごき家の人達の話を見せても親しめる人がなさうである。

お友達に箸が落ちてゐるさか、クレヨンが出てゐるさか
云ひ得る様になつた。

自由遊び

汽車ゴツコなきしてゐるさき、性質のやさしい子供を二
三人入れてトンネル、停車場なきをつくつてやるさ二十
分位遊んでゐる。

自由畫

一枚の紙に花、貝、三角、四角、飛行機なき書並べる。
獨言をいつたり、笑つたりして長い時間かいてゐる。

作業中歩きかけるけれども、つこめて自制しようとする
様子が覚えてきた。

ぬりゑ

少々興味をもつてきた様である。

バスケットボール

與へられたボール丈投げるさ後はボンヤリ立つて見てゐ
る丈で、協力して遊ばうさほしない。

唱歌

覺えてゐる所は大きな聲を出して、後はだまつてゐる。

絶えず身體を動かしてゐる。

發作的な亂暴は全然なくなつた。

間違つたときは「御免なさい」が云ひ得る様になつた。

母親にきてもらつて、生立から現在の環境を稍々詳しく

きいた。

一、出産 人工お産、八ヶ月で六百匁。

一、哺育 人工榮養。

満三歳まで里子にやつてゐた。

一、病氣 三歳のさき急性肺炎で相當重態であつた。

其際、腦膜炎か小兒麻痺にでも患つたらしい
疑がある。

左半身が利かず、それが自然に治つて現在は
異狀がない。

六歳のさき流行性腦炎らしい病氣にかゝつ
た。十日間位意識が不明だつたが治つた。

病後毒麻疹を患つた。

病氣の影響さ我儘よりきたもので、醫師は其
中治るさ云つてゐるさのさきである。

父の勤の關係上、母の里方に家族全部同居し
てゐる。

三家族同居して女中三人の複雑した家庭で、
母は出産後、病氣勝で轉地療養の方が多く、
子共を看てやる暇がなかつた。

以上の生立、環境によつてその智能のおくれてゐるさき、
性格的に變つたさきのあるのは首肯される。

十一月

遅々たる歩みだけれども順調にのびてきて、今では大勢の中へおいてもあまり氣にならなくなつてきた。

自由畫

飛行機の輪廓丈で畫題に變化がない。

飛行機の話なごして色をぬらせる。

出題畫

人物——顔だけかく。耳がない。

動物——さうやら動物らしい表現をしてきた。

作業中立つて歩くこごはなくなつてきた。

遊戯

面白さうにやつてゐる。スキップも出来る様になつた。

カルタ作(十一、十二月連續作業)

イロハ四十八字を頭字とした名詞を考へ出させる場合に、決して傍にゐない。

特に話しかけても笑ふのみで、考へる様子もなく外へ出てゆく。

自由遊び

一、砂場が一番楽しいらしい。

一、すべり臺も時々やつてゐる。

一、人の遊びを面白さうに見てゐるので、入れてやらう

こしても決して入らない。

一、人との交渉をもつ遊びはまだ出来ない。

一、無表情で立つてゐる時がなくなつた。

一、お辨當をもつてきてさか、机の上の本をもつてきて
こいふ簡單なお使が出来るやうになつてきた。

綱引

喜んでするが特に手を持ち添えて、引く方向を教へない
こ、綱につかまつてゐる丈で自分の判断で綱をひかうこ
しない。

十二月

自由畫

相變らず線書きが多いけれども、一人で楽しさうにかいてゐる。

飛行機、花、舟、家なごをかき、大體形が出来てきた。

なるべく彩色するやうに仕向ける。

ぬりえ

チューリップをお手本なしでぬらしてゐる。黙つてゐる
こ、花、葉の區別なく赤で滅茶苦茶にぬりつぶす。

落付いてこまではいへないけれども、終りまでぬつてゐる。

カルタ作り(十一、十二月連續作業)

繪をぬり、はるこごは全部自分でして、大喜びでもつてかへつた。

他の子供の作業時間の三分の二位は作業してゐるやうに

なつた。
自由遊び

年下の子供か、氣立のやさしい子供と自然に遊べるやうになつた。

汽車ゴッコにも食堂車がつき、寢臺車がついてきた。

以上の程度の進歩はしたが、入學期を間近に控へてこの程度では到底他の子供と一緒に入學は覺付かないので、母親にきてもらつて、入園以來の話をして、一度、體格、智能の検査をうけるやうに奨めた。

一月

順調にのびてきた。

市の愛育館で智能検査をうける。

一、智能のバランスがとれてゐない。

A、或部分は一年半から二年おくられてゐる。

B、或部分は普通兒よりも進んでゐる。

具體的な検査項目が判らないから意見はいはれないが、Aは肯定出来るけれども、Bは首肯出来ない。見掛けが大入びてゐる點も影響してゐるのかも知れない。

Sの今後について

愛育館の意見としては

一、のんびりした田舎の小學校へ入れるか

二、良く解つてゐる今の幼稚園にもう一年おくか

三、新しい幼稚園へ入れるか(劣等感をもたせない爲) 家庭としては

智能の後れてゐる程度はよく判らないが、環境の關係上 性格の變つてゐることは明かである。

母親も最近丈夫になつて子供と一緒にくらせるし、もう一年是非願したい。

以上に對して、幼稚園としては一年後果して普通兒として送り出せるかさうか懸念はしましたが、今迄の経過から推してのびるさう希望はもてるし、子供もよく解つてゐますので、今一年お預りして保育することに致しました。

何よりも子供にまつて仕合せなことは、母親が丈夫になつたことであります。

今後は家庭と協力して最善の方法をのりたいたいに考へてをります。

就きましては、この様な子供を保育する上に皆様の御示教を得れば幸に存じます。 (二六、一、三〇)

幼稚園の送り迎へ

久 米 京 子

四八

二人の子供を幼稚園に送つて迎へて、都合四年間、此の春末の子の修了式が終へるに共に、少々不穩當な言葉かも知れませんが、やつこのころ幼稚園から解放されたさういふ感じが致して居ります。ふり返つて見ますと、よくもこんなに勤めたものだし、自分乍らびつくりする位です。しかし、家にはかり閉ぢこもつて、比較的狭い範圍の人々との往來に終り易かつた者にまつては、これも確かにいふ経験でありましたし、その間に随分色々な耳學問や目學問をする機會を恵まれました。ですから、子供の爲の送り迎へがかへつて母親のための「送り迎へ」になつてしまつた様な氣が致して居ります。

此の「送り迎へ」學校で習得した色々な課程の中で、先づ第一に數へ上げる事が出來ますのは、社會の色々な種類の人に、比較的氣樂に接する事が出來る様になつた事と、そして少しばかり、社交技術を習得した事で御座います。第二には、兎角悠長に一日を送り易い家庭人が、「送り迎へ」學校の義務を負はされて、規則正しい生活を強制され、そ

れが習慣になつて來た事、第三は、環境と性格を異にする色々な母親に接する事に依つて、子供の扱ひ方、觀方さういふ事に就いて、實に多くの示唆を與へられた事でありませう。さる華族出の大學教授夫人、典型的に上流社會のお母様ですが、此の方が折にふれて口にされる「下々の子供」さういふ言葉は、さうも氣になつたものでした。又専門學校出のインテリ母親が「幼稚園へ勉強させてもらふ爲に入れた頂いたのに、先生は、これから毎日楽しく遊びませうとおつしやつた」と云つて不平を洩らされるのも聞いたものです。それからまだ炭不足さういふ聲を聞かなかつた頃既に、嚴冬でも火鉢なしの生活をされるさういふ訓練主義の母親もありましたが、その子供の顔に何處さなく漂ふ疲勞の色は、さうも氣になつたものです。又或る時は、「榮養々々つて云ひますけれど、本に書いてある様な事を實際に實行していらつしやる方があるのですか」と云つてびつくりなやつたお母様にも驚かされました。「教育熱心なお母様方が大勢いらつしやるので、私なさは到底及びもつかないから」と云つて

悠々自適していらつしやるお母様があるかと思ふに、何でも彼でも自分の子供、自分の子供で押し出してゆく、自分の子供本位のお母様を目のあたり見て、その心臓の強さにあされた事なきもありました。こんな事をしてゐるうちに、母親の方も自然と少しづつ、自分の側のひづみに気がついて來ます。さうして何處さなく足並みがそろひかけ、調子が整ひ出して來たかと思ふ頃には、子供の方はさんさん生長して、はや修了式さいふ事になり、折角の送り迎へ學校も一緒に修了さいふ事になつてしまひます。

小學校が國民學校に變つて、前にも増して家庭での教育が重要視されて來てゐる今日、私は幼稚園での「送り迎へ」學校を卒業してしまひました。この「送り迎へ」學校で授けられた課程が、貴重なものであつただけに、卒業を惜む氣持も残つて居ります。自分の事もかへりみないで、こんな事を書きまして、誠にお恥づかしく存じますが、子供ばかり國民學校で、母親が小學校の卒業生で居るのも變なものですから、國民學校、國民幼稚園に並行して、母親達の爲に、「國民「送り迎へ」學校さいふ様なものゝ設立が、何處かの審議案に出て來ないものでせうか?、その國民「送り迎へ」學校では、以前の「送り迎へ」學校で、主として自然の感化による課業が授けられてゐたのに反して、既に計畫的な仕組みが用意されてゐるのです。そして此處の生徒である

母親は、自分の子供を通じて子供全體を觀、且考へることに教へられ、そして子供全體を通してより高い精神の水準に到達し得る様に指導される仕組みが工夫されてゐるのです。こんな事は、少々贅澤に過ぎる夢でありませうか?。

入梅が上つたら、急に本格的な夏がやつてまゐりました。もうぢき夏休み、つゞいて例の保育講習會。暑い最中の講習會なんて門外漢からはうだるやうなお暑さを想像なさいませうが、例年の例を知つてゐる者には、一年一度の七夕ならぬ保育同志のなつかしい合ふ瀬です。講習會の廣告もご覧さつたと見えて、昨日今日、續々のお申し込みです。係員は多勢の同志をお迎へすべく、夫々手分けして着々準備を進めて居ります。今年の講習會は、國民學校の方も、幼稚園の方も皆、國民學校を中心としたものばかりです。この非常時局に當つて國家が大いに力を入れて實現しようとしてゐる我が國の教育方針をしかと把握しようと思はれない人は無い筈です。こんな固苦しい意味はさておいて、一年一度の楽しい合ふ瀬をお待ち致して居ります。あのうだるやうな三伏の暑さも物かは、又一堂で勉強したり、夕闇迫る頃まで、愛いゝ子供等の爲に踊り抜かうではありませんか

日本幼稚園協會講習會係り

月刊「幼児の母」に就て

幼稚園の家庭教育指導のはたらきの一助にもご、昨年一月、月刊「幼児の母」を始めてから、もう二年になります。毎號甚だ不出來ですが、それでも廣く各地幼稚園の御贊同を得て、月々ご、保護者へ配つて下さる方が多くなりました。

あんな小さいのですが、従つて内容も簡單至極のものですが、毎月二一萬近くのお母さんに讀んでゐて貰へるご思ふご、大によろこんでゐます。ほんの四頁さいふのもの、忙しいお母さんの立讀みにもさいふ、初めからの計畫で、手にされる方は皆、讀んで下さる事ご、これが何よりなのです。

就ては、従來の方々は勿論おつゞけ願ひますし、新らしい方々にも願ひいたします。尙ほ、今までは毎月「幼児教育」で御覽の上の註文を本體に願つてゐましたが、もう大體お分り下さいましたごご思ひますし、月々の御申込みは、皆さんの方にも御手数数の多いごごですから、半年分なり一年分なりまごめて御註文下さるやう願ひます。當方も印刷部数の豫めきまつてゐるごごが、時節柄必要になりましたのです。それで新しい幼児の入園から新たに御配布の方も多しご思ひますから、四月を初めごして、四、五、六、七、ご四ヶ月を一期、九、十、十一、十二、ご四ヶ月を第二期、一、二、三ご三ヶ月を第三期ごしてまごめ

た方が御便利かご思ひます。一年拂は十一ヶ月分。

申込規程

一、御註文は十部を一單位ごして、實費を左の通り申受けます。

○十部 金貳拾錢(一部貳錢)

○送料 十部まで三錢 二十以上送料不要

○十部以下の端數はおごごはりします。

一、御註文の節は部數ご何ヶ月分ごさいふごご御送り致す宛名を特にはつきりお書き記して下さい。

一、右御註文のお申込みご同時に必ず前金でお拂込み下さい。本會の振替口座(東京一七二六六番)をお用ひ下さるのが御便利です。

一、お申込みお拂ひ込みは、東京市小石川區大塚町東京

女子高等師範學校附屬幼稚園内、日本幼稚園協會宛。

序に甚だ立入つたごごのやうですが、御利用の仕組は(イ)幼稚園が保護者に無料で配布される場合、(ロ)實費を保護者銘々の負擔ごなされる場合、(ハ)幼稚園内の保護者會或は母の會等が費用の負擔ごなされる場合等、その他いろいろの仕組があらうご思ひます。

充分御利用下さい。



昭和十六年

七月

〔夏休號〕

都の子、村の子

子どもは親の住むところに生まれ、ここで育てられる。子どもの幸不幸が、先づこゝから考へられますね。

都育ちの子を、不幸といふのは言葉が過激でせう。しかし、そこが、幼児にとつて決して幸な場所でないことだけは否認できません。殊に大都會の場合そうです。大都會とは、空氣の悪いところですよ。この日光は塵埃に紫外線を吸収されたかすのやうなものです。更に、耳にも目にも、何んといふ刺戟の過度なところですよ。——大通りが繁昌してゐる。交通機關が完備してゐる。娯樂機關が澤山ある。

うまいものがいろいろある。そんなことは、一つも、幼児の求めてゐる快樂ではありません。おとなが、その爲に都會を好むとすれば、幼児はその犠牲になつてゐるといつていゝ位です。

それに較べて、村の子の、何んといふ幸なこととせう。恐らく、幼児の一番快しと樂しとするものは、皆ふんだんに、しかも、どんな家の子にも均等に、そこで與へられるのです。そこでは、都會の子のやうに、楽しいことは有害なことだといふやうな、變な目にあふことはありません。強い日光、清い空氣、豊かな自然、殊に不自然な刺戟のない靜かな環境。ほんとうに、幼児の樂園です。親として、考へさせられますね。

山の夏休み

○朝夕の氣候の變化がけいしいから、その用心が大事とか、草原に毒蟲がゐたりするから注意することゝか、そういふ方のことはお醫者さんから伺ふとして、山は何んといつても、幼い子には單調ですから、折角いゝ處にゐて、運動が不足するとか、退屈して氣が鬱するとかいふことがあり勝ちです。お母さんは、子どもの爲に、生活を豊富にし、變化を與へるための工夫を、豫め用意する必要がありません。涼しい土地ですし、いくらでも面白い遊び仕事も出来る筈です。

○山での鍛錬は、なんといつても足の鍛錬ですが、坂を登るといふことは、全身的に特に子どもの心臓を強くするのにいいことです。平生平坦な路ばかり歩いてゐる町の子には、これが何よりでせう。前人未踏の峯にクリンミングを試みなくともいゝが、毎日必ず坂を歩かせませう。

特別
講話

夏休み中の注意

倉橋惣三

早寝早起

毎朝何時までに幼稚園にゆく。休み中にはそれがいい。そこでつい、朝寝坊になつて、一日の計が先づ崩れるといふ譯です。どうせ大した用もない、差支へもないやうなもの、休み中の一切の弊害が、こゝから始まるのですから、そんなに無理な早起きでなくとも、朝起きる時間だけは、是非ちやんとする必要があると、ます。ところが、朝早く起きる爲には、前の晩に早く寝ることが先決問題です。それさへ行はれたら、翌朝は、快く目がさめます。眠りさへ足りてゐれば、冬の起きにくさとは違つて、さつさと床を離れます。たゞ、その早寝の方が、夏なればこそむづかしいものです。そこで夏の夜は更け易いなんて風流な隠居さんのお

つきあひなんかさせない工夫が大事ですね。子どもは、時間の癖さへつけば、ちやん／＼とねむくなつて、夏の夜は寝苦しいなんて、お婆さんのやうなことは言はないものです。殊にその朝早く起きてゐれば、夜も早く眠られる譯です。さてその早起きには先づ早寝が先きでした。

規則正しい食事

夏になるとどうも食事が細つてと、それは夏まけのお母さんや、夏やせを美人と心得ちがひしてゐる姉さんの言ひ草です。發育盛りの子どもに、なんでそんな事がありませう。あつたらそれは、食事の不規則からです。そりやどうかすると多少食欲不振といつたやうの時もあるかも知れませんが、時間だけは、きちんきちんば食卓につかせて、氣まぐれな食欲な

手製
栄養 お八つ厚生化学研究所
国民栄養部

佐々木 理喜子

眞赤に熟れたトマト、白いきれいな肌の新じゃが、黄色い南瓜等とりどりに恵まれた夏のお野菜を用ひてお八つを作りませう。暑さで胃腸が害され易い頃ですから食べ過ぎない様に、そして氷はやめて冷くしたのを出しませう。

【一】あんだま

材料 馬鈴薯一二〇瓦(中一個)、人蔘二

〇瓦、砂糖五瓦、寒天三瓦(約 $\frac{1}{2}$ 本)以

上で一二七カロリ

作り方 寒天は不消化ですから多量に食べない様に、反對に御通じがなくて困るお子様に與へますとよい結果になります。あんだまには外側へ少し附いて居る程度に致します。馬鈴薯と人蔘は蒸して裏漉し、兩方を混ぜ、砂糖、鹽で味付け餡の様に練り、一人分を五個位に丸めます。寒天は五勺位の水を加へて火にかけ

んかより、時計仕掛けの胃袋の方を重んずることです。夏休みが終つてから幼稚園で體重を測つて見ると、これは何んといふことぞ、軽くなつちやつてるのがあります。聞いて見ると別段病氣をしないといふ。もつと聞いて見ると大抵は朝晝兼たいたつたといふ。その家庭生活が目に見えらうですね。體重器が、がつかりします。

晝寝と問食

乳兒でなしにもう幼稚園の年齢になれば、必ず晝寝が必要のものかどうかが、學問上はよく知りません。殊に夜の早寝の邪覺になるようなことがあつてはといふことも考へられます。お母さんお晝寝するから坊やお晝、起きてるとうるさいからは、こゝでは論外です。たゞ、あんまり暑い日とか、午前大に運動したとかいふ時、一寸横になつて睡るのも、いゝ理窟がありませう。たゞ、こゝまでも一寸でなければいけません。夜寝が本寝で晝はほんの補充ですからね。問食の方は、晝寝よりも理由の多い

ことかも知れません。しかし、西洋の或る國々のやうに、夕食が相當おそい風習と違つて、割合夕食の早い我國では、お三時が、何もそんなに大げさなお茶の時間に割りあてられる順でもありません。それが主になつて、夕食が従になるのではないでせう。なるべく腹につまらない消化し易いものを選んで、營養の一助ともするか、子ども一日に樂しみを添へるといふところでせう。早起きが勵行されれば午前にもいゝでせうが、いづれにしても、時間のきめのない、だら／＼食ひは禁物です。終日家にある夏休みに於て殊にね。

寝けに休みはない

幼稚園は休みでも、子どもの生活は休みではありません。従つてその間、ふだんの寝けが中休みといふことにはなりません。折角幼稚園でつけた生活習慣が夏休み中にゆるんで仕舞ふ。反對になつて仕舞ふといふことは、まことに遺憾なことです。遺憾といふのは、幼稚園にこつてといふのでなく、子どもにとつて

どけると一度布巾で漉します。少し煮詰めて冷く、固りかけた時におん玉の中に轉ばして寒天を周りに薄くつけ、かためます。これをよく冷していただきます。

【二】あられトマト

材料 トマト二〇〇瓦(中一・五個)、片栗粉一五瓦、砂糖五瓦以上で九七カロリ作り方 トマトは水分が多くなればりすから用量を少くし、従つてカロリも少くなります。トマトの皮を取り、三分位のあられに切ります。片栗粉に程よい水を加へ、火にかけて、軟く煉り砂糖と鹽を少々加へます。よく冷してガラス皿にトマトを盛り上からかけます。煮過ぎると固りますから御注意下さい。

【三】南瓜まんじゅう

材料 南瓜一八〇瓦、メリケン粉五瓦、砂糖五瓦、以上で一五一カロリ作り方 南瓜の皮を取り、適當に切つて蒸し、つぶし、砂糖を加へ煉つて餡を作ります。一人分五個位に丸め、メリケン粉をまぶし、一分位、御飯蒸して蒸します。下に經木をひきます。

す。饑けといつて別に苦業ではなし、習慣通りつとけてゐる方に却つて樂しなる位なのに——食前に手は洗はなくなる。

食後にうがひはしなくなる。其の他、休み中は萬事萬端無禮講では、子どもは無茶苦茶です。だいなしです。殊に、避暑の旅先きなどで、これが起り易いことです。そういふ子、といふよりは、そういふやうにされた子が、再び幼稚園へ来る日、

先生は、あゝ、あゝ、「また新規まきなを」といつて、ためいきをつかれるのです。子どもの方でも、あゝ、あゝ、「また新規まきなを」と、先生以上にためいきをつかずにもられないでせう。罪な夏休み。否々、罪な親達です。

縁側保育、庭保育

幼稚園では別段教授してゐる譯でありませんが、夏休中複習して忘れないやうにといふことはありません。しかし、幼稚園でいつもしてゐる遊びやお仕事は家庭でも出来ることが多いのです。友達といつしよにといふことは、幼稚園獨特の點で、家庭で出来ない幼稚園の値うち

ですが、手技をする。繪を描く、觀察をさせる。お話を聞かせる。そういふ類のことだけは、家庭でも出来ます。縁側で出来ます。庭で出来ます。箱庭、切紙燈籠、なんど面白い仕事でせう。金魚、朝顔、なんど適當な觀察でせう。線香一本、なぞ、遊びも、しりとり遊びも出来ます。

先生は袴をはくものときまつてゐませんが、湯上りの小さつぱりした浴衣がけで、團扇片手に、唱歌もうたへるし、お話を話されませう。みんな立派な保育項目です。

一體、と開き直ると暑くろしくなりませんが、夏休みは、お子さんが全くお母さんの手に歸る時です。お子さんもそれが樂しみ、お母さんもそれが樂しみ、暑さまぎれに口小言ばかり言つてゐないで、出来るだけの時間をお子さんに上げて、いつしよに遊んで下さい。夏休みは母が我子と遊べるかき入れ時です。そう考へた丈けでも涼しいじやありませんか。

海の夏休み

○海邊の夏は、子どもは大喜びです。倦きるといふことがありません。それに、水泳位、全身的な運動効果の多いものはないと言はれるのですから——その上、水は潮に充ちてゐるし、砂は日光に焼けてゐるし、こゝの制服が、ハダカ、ハダシといふのですから、ほんとうに幼児向きです。だが、たゞ時々困ることは、夏の海岸の餘りに賑かで、餘りに、俗化してゐたりすることです。その爲に、却つて腹を悪くしたり、心をよこしたりします。

○海岸の生活は、貝にしても、小魚にしても、海藻にしても、濱の雑草にしても、若い生物學者の研究題目になるものが澤山あります。山ではそうした採集などの方が主になつて、鍛鍊を特別に注意する必要がある逆に、海では、鍛鍊の間に、そうした自然研究も、大にさせたいものです。

日本幼稚園協會編輯 幼兒の教育

會長 東京女子高等師範學校長 下村壽一
 主幹 東京女子高等師範學校教授 倉橋惣三
 附屬幼稚園主事 倉橋惣三

日本幼稚園協會規則

第一條 本會ハ幼兒教育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス

第三條 會員ダラントスルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼兒教育ニ篤志ナルモノトス

第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五錢ヲ躰出スヘシ、會員ハ無料ニテ本會發行雜誌ノ配布ヲ受ケ又本會ノ事業ニ關シ諸種ノ便宜ヲ受ケ

第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルヘシ

第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラル、モノニ請ヒテ地方委員トナスコトアルヘシ

第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク但場合ニヨリ臨時休會スルコトヲ得

第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ
 一、幼兒教育ニ關スル研究及ヒ調査
 一、幼兒教育ニ關スル講演會及ヒ講習

會ノ開催

一、雜誌發行(毎月一回)

一、幼兒教育ニ關スル圖書刊行

一、保姆就職及招聘ニ關スル仲介

一、其他本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件

第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長 一名、會務ヲ總理ス

主幹 一名、會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌理ス

幹事 若干名、會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ分掌ス

評議員 若干名、重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ズ

第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス

第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年ヲ期シテ會長ヨリ推舉スルモノトス

第十二條 本會ハ必要ニ應シテニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ル、コトアルヘシ

第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス

價定

一ヶ月分	金參拾五錢	特等面一頁	二等面一頁
半ヶ年分	金貳圓拾錢	金貳拾圓	金拾圓
一ヶ年分	金四圓貳拾錢	金拾五圓	金拾圓
拾貳冊送	料共	神田區駿河臺ノ三品田	廣告社に御申込下さい

(外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい)
 昭和十六年六月二十八日印刷納本
 昭和十六年七月一日發行
 幼兒の教育 第四十一卷 第七號

不許複製 轉載

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
 編輯者 倉橋惣三
 發行所 東京市本郷區駒込林町百七十二番地
 印刷者 柴山則常
 東京市本郷區駒込林町百七十二番地
 印刷所 會社 杏林舎

發行所 日本幼稚園協會

東京市小石川區大塚町三十五
 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
 振替口座東京一七二六六番

注 文 規 定

一、本誌御注文の方は凡て前金(郵税共)で願ひます。(郵券代用の場合には繰一割増)

一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。

一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたし。

一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。

一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に前金切の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。

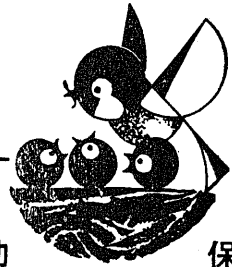
一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

昭和四年五月十五日第三種郵便物認可
(毎月一回) 發行

昭和十六年六月二十八日印刷納本
昭和十六年七月一日發行

定價參拾五錢

フーベール館發行書目



保 育 叢 書

倉橋惣三先生監修

四六判總布本綴
各册定價金一圓
六錢

第一編 幼兒の 人形芝居脚本

菊池ふじの先生共著
徳久孝子先生共著

第二編 自然物おもちゃ

膳真規子先生著

第三編 幼稚園の 手技製作

及川ふみ先生著

第四編 實驗 保 育 學

和田實先生著

幼兒 性行 評定 尺度

淡路圓治郎先生著

定價金一圓
送料六錢

幼 兒 發 達 檢 査

淡路圓治郎先生著
牛島義友先生共著
吉田虎彦先生著

定價金一圓
送料六錢

農 繁 託 兒 所 の 經 營

倉橋惣三先生共著
緋田工先生著

定價金三圓
送料三錢

實地踏査 に基づく フレーベル 全傳

高市慶雄先生著

定價金一圓五十錢
送料六錢

幼 稚 園 律 動 遊 戲 曲 譜 集

大阪市保育會編

定價金二圓
全冊

附 記憶感覺競争遊戯・動作篇

構成々分を 主としたる 幼稚園遊戯の 保育要諦

大阪市幼稚園共同研究會第六區編

第一卷 動作集 (金三圓)・第二卷 曲譜集 (金二圓)

子 供 の 舞 踊

石井 漠先生著

定價金二圓五十錢
送料十錢

シ ル エ ッ ト の 作 り 方

鈴木 重章先生著

定價金一圓
送料六錢

フーベール館 株式會社

本社 東京 神田 二丁目 電話(33) 三六六二番
大阪 東區 後備 五丁目 電話(24) 一八九七番